

◆ 江東区 ◆

中小企業の景況

令和6年度第3四半期

(令和6年10月～12月期)



豊洲



都内中小企業の景況（令和6年10月～12月）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況は水面下のまま変化なく推移

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



今期の6業種合計の業況判断DIは、△4.4（前期△2.6）と水面下のまま変化なく推移した。

業種別で見ると、卸売業、小売業において悪化傾向が強まり、製造業は前期同様の厳しさが続き、サービス業は水面下のまま変化なく推移した。一方、建設業、不動産業は前期並の好感感が続いた。

来期は、建設業・不動産業は今期並の好感感が続き、製造業・卸売業・小売業において水面下ながらわずかに改善が見られ、サービス業は今期同様変化なく推移すると予想している。

	前期	今期	前期との増減	来期予想	今期との増減
製造業	-7.0	-8.9	-1.9	-6.3	2.6
卸売業	-4.7	-8.6	-3.9	-5.5	3.1
小売業	-10.6	-14.4	-3.8	-11.5	2.9
サービス業	-1.2	-2.1	-0.9	-1.0	1.1
建設業	12.0	11.7	-0.3	10.0	-1.7
不動産業	7.1	8.1	1.0	6.9	-1.2
総合	-2.6	-4.4	-1.8	-2.8	1.6

※前期（2024年7～9月） 来期（2025年1月～3月）

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増減なく推移し、受注残はわずかに減少を強め、収益は前期並の減少が続いた。業種別では、ゴム製品、皮革関連、一般機械において悪化が強まり、化学工業においては水面下に落ち込んだ。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「原材料高」（39%）、「売上の停滞・減少」（35%）、「人手不足」（18%）が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」（54%）、「経費を節減する」（44%）、「人材を確保する」（19%）と続いている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想しており、売上額・受注残は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・原材料価格ともにやや落ち着きを見せると予想している。

<卸売業>

業況はわずかに悪化を強めた。売上額はやや伸び悩み、収益は前期並の減少が続いた。業種別に見ると鉱物・金属材料が大きく悪化に転じ、化学製品は大幅に悪化を強めた。一方、食料品・飲食品においてはわずかに持ち直した。価格面では販売価格は前期並の上昇が続き、仕入価格はやや上昇が弱まった。資金繰りは前期並の苦しさが続き、在庫は前期同様の過剰感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「売上の停滞・減少」（35%）、2位に「利幅の縮小」（22%）が上昇し、「同業者間の競争の激化」「仕入先からの値上げ要請」（21%）と続いている。重点経営施策については「販路を広げる」（58%）、「経費を節減する」（40%）に続いて、3位に「人材を確保する」（19%）が上昇した。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善が見られ、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと予想している。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに上昇を弱めると見ている。

<小売業>

業況はわずかに悪化した。売上額は水面下に落ち込み、収益はわずかに減少を強めた。業種別では自転車・自動車、飲食店が厳しさを増し、ガソリンスタンド・燃料は悪化に転じた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位項目は「売上の停滞・減少」（32%）、「仕入先からの値上げ要請」（22%）に続き、3位に「利幅の縮小」（19%）が上昇した。重点経営施策については前期同様に「経費を節減する」（46%）、「品揃えを改善する」（25%）、「宣伝・広告を強化する」（22%）と続いている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想しており、売上額・収益もわずかに改善すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにやや落ち着きを見せると予想している。

<サービス業>

業況は水面下のまま変化なく推移した。売上額は前期同様の増加が続き、収益は増減なく推移した。業種別では娯楽が厳しさを増し、情報サービス・調査・広告はわずかに好調感が後退した。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続き、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「人手不足」（30%）、2位に「売上の停滞・減少」「人件費の増加」が同率26%となり、3位が「材料価格の上昇」（24%）の順となった。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」（40%）、「販路を広げる」（36%）、「人材を確保する」（29%）が上位を占めた。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると見ている。価格面では料金価格・材料価格ともにやや落ち着きを見せると予想している。

<建設業>

業況は前期並の好感感が続いた。売上額・受注残・施工高・収益は前期同様の増加で推移した。業種別では職別工事の好調感がわずかに後退した。従業員別では個人請負がやや低迷し、大企業請負はわずかに増勢が後退した。価格面では請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇が弱まった。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「材料価格の上昇」（52%）、「人手不足」（43%）、「売上の停滞・減少」（17%）の順となった。重点経営施策についても前期同様に「人材を確保する」（45%）、「経費を節減する」（41%）、「販路を広げる」（39%）の順となった。

来期の業況は今期並の好感感が続くと予想している。売上額・受注残・施工高はわずかに増加傾向が一服し、収益は増減なく推移すると見ている。価格面では請負価格、材料価格ともに上昇を弱めると予想している。

<不動産業>

業況は前期並の好感感が続いた。売上額・収益は前期同様の増加が続いた。業種別では建売・土地売買はわずかに好感感を強めた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。在庫は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「商品物件の高騰」（33%）、「商品物件の不足」（28%）、「同業者間の競争の激化」（27%）が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「情報力を強化する」（37%）、「販路を広げる」（31%）、「経費を節減する」（25%）の順となった。

来期の業況は今期並の好感感が続くと予想しており、売上額・収益は今期同様の増加が続くと見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに落ち着きを見せると予想している。

〔注〕OD、I（Diffusion Indexの略）

D、I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

OD、I（季節調整済）

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD、Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD、I値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

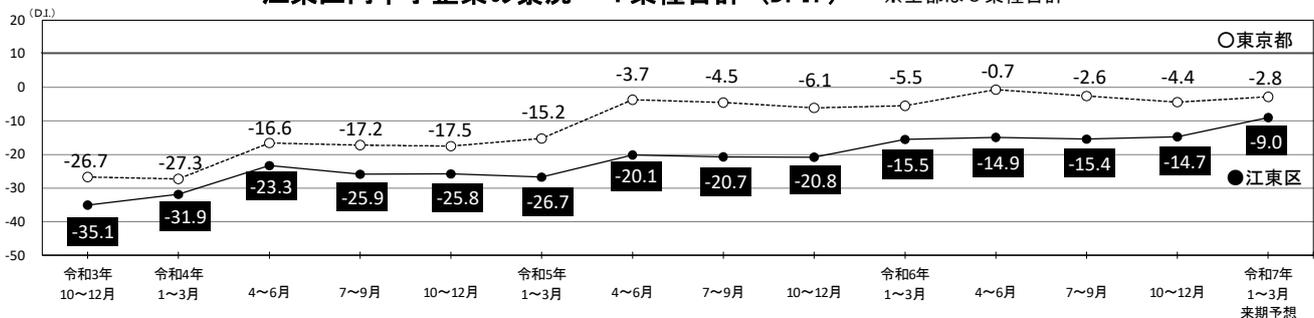
江東区内中小企業の景況（令和6年10月～12月）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況（ $\Delta 15.4 \rightarrow \Delta 14.7$ ）は0.7ポイントの改善となった。

～サービス業で8.9ポイント持ち直し、卸売業で2.0ポイント上向いたが、
小売業で2.1ポイント、製造業で0.5ポイント悪化が強まる～

江東区内中小企業の景況・4業種合計（D.I.） ※全都是6業種合計



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-14.7（前期は-15.4）とわずかに改善した。業種別に見ると、サービス業で8.9ポイント大きく持ち直し、卸売業で2.0ポイント上向いたが、小売業で2.1ポイント悪化を強めた。製造業は前期並の悪化幅で推移した。

来期の業況判断DIは、悪化幅がかなり縮小すると予想している。業種別に見ると、卸売業で好調感が極端に強まるのをはじめ、小売業で大幅に改善し、製造業で多少持ち直す見込みである。

	前期	今期	前期との増減	来期予想	今期との増減
製造業	-15.2	-15.7	-0.5	-11.7	4.0
卸売業	9.0	11.0	2.0	30.7	19.7
小売業	-23.9	-26.0	-2.1	-17.3	8.7
サービス業	-24.4	-15.5	8.9	-16.8	-1.3
総合	-15.4	-14.7	0.7	-9.0	5.7

※前期（2024年7～9月） 来期（2025年1月～3月）
※「総合」は上記の4業種でのD.I.値

＜製造業＞

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額、受注残、収益も前期同様の水準で推移した。価格面では、販売価格と原材料価格は前期並の水準で推移した。原材料在庫は引続き適正水準が保たれた。

来期の業況は多少持ち直す見込みである。売上額と受注残はやや改善するが、収益は今期並の減益幅が拡大すると見込まれている。販売価格は幾分上昇を強め、原材料価格は今期並の上昇幅で推移すると予想している。

＜卸売業＞

業況は堅調に推移した。売上額は好感がやや強まり、収益は大きく持ち直してプラスに転じた。価格面では、販売価格は上昇幅がかなり縮小し、仕入価格は上昇し厳しさが更に増した。在庫数量は大きく減少し不足に転じた。

来期の業況は好調感が極端に強まると予想している。売上額は増加傾向を非常に強め、収益も増益幅が拡大すると見込んでいる。販売価格は今期並の上昇幅が続き、仕入価格は厳しい状況は続くものの上昇傾向がかなり弱まると予想している。

＜小売業＞

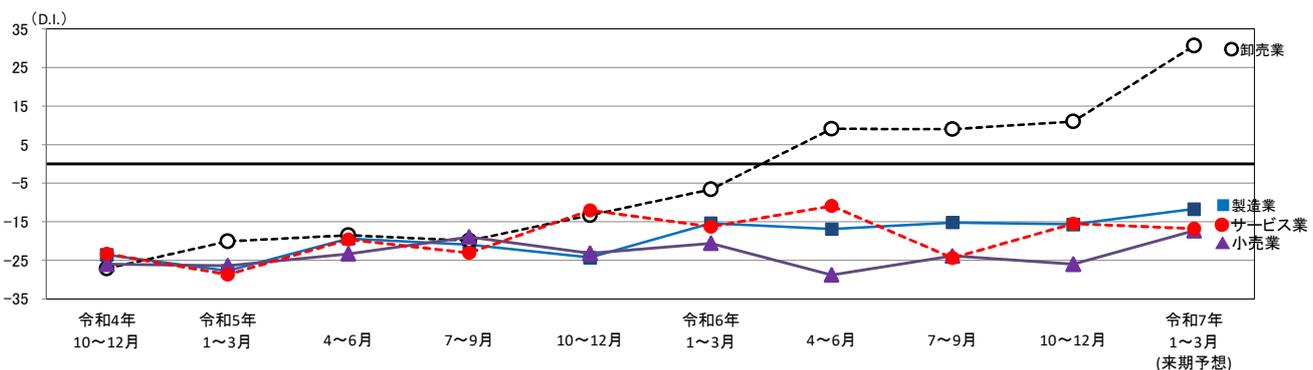
業況は悪化幅がやや拡大し、売上額も減少傾向を若干強め、収益は減益幅が大幅に拡大した。価格面では、販売価格は前期同様の上昇水準で推移し、仕入価格は上昇傾向が大幅に弱まった。在庫数量は過剰感が現れた。

来期の業況は水面下ながら大幅に持ち直す見込みである。売上額は大幅に改善しわずかに増加に転じ、収益も減益幅が大きく縮小すると予想している。販売価格と仕入価格はともに上昇傾向が幾分弱まると見込まれている。

＜サービス業＞

業況は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額は多少改善したが、収益は前期並の減益幅で推移した。価格面では、料金価格は上昇が一服し、材料価格は上昇傾向がやや弱まった。

来期の業況は今期並の悪化幅で推移すると見込まれているが、売上額と収益は減少・減益傾向がかなり強まると予想している。また、料金価格は再び上昇を強め、材料価格は上昇がやや弱まると見込まれている。



製 造 業



スポット君判断表						
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降

売上額・受注残・収益の動向と業況判断

業況は前期△15.2 から今期△15.7 と前期並の悪化幅で推移した。売上額（前期△10.1 から今期△10.3）、受注残（前期△6.6 から今期△7.1）、収益（前期△6.3 から今期△5.4）も前期同様の水準で推移した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格（前期 9.0 から今期 10.5）と原材料価格（前期 28.5 から今期 27.2）は前期並の水準で推移した。原材料在庫は前期△1.5 から今期△1.7 と適正水準が保たれた。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り（前期△10.4 から今期△7.5）と借入難易度（前期△9.6 から今期△7.3）は窮屈感がわずかに和らいだ。今期借入をした・または予定ありの企業は 8.7%で、前期の 13.5%から 4.8 ポイント減少し、設備投資を実施した・または予定ありの企業は 8.7%で、前期の 8.7%からの増減はなかった。

経営上の問題点・重点経営施策

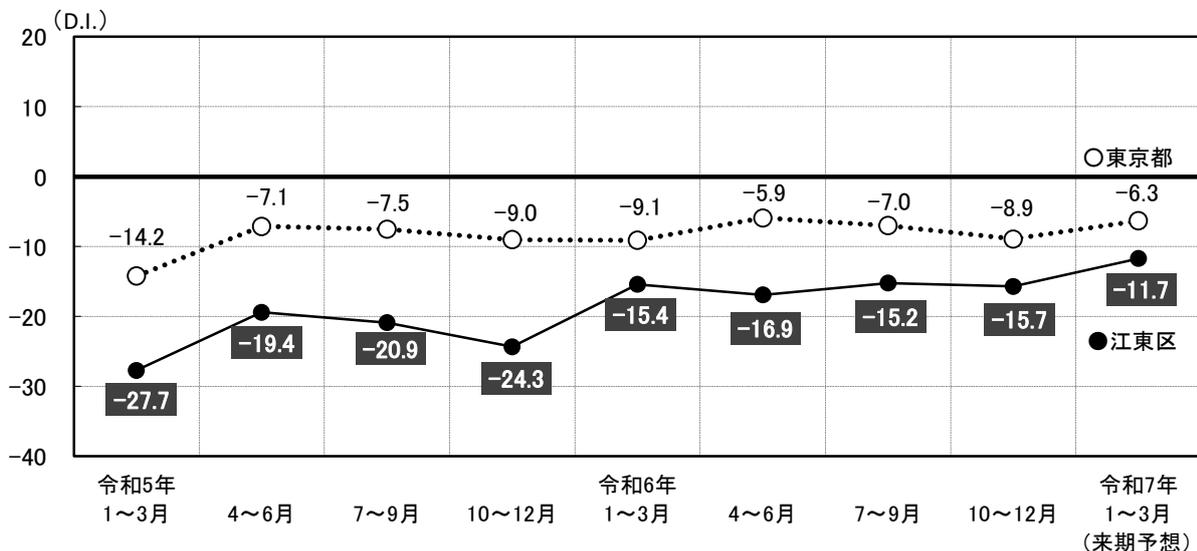
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が29.1%で今期も最多となり、次いで「原材料高」（27.2%）、「同業者間の競争の激化」（17.5%）が続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が42.7%で今期も最多となり、次いで「経費を節減する」（38.8%）、「情報力を強化する」（13.6%）が続いた。

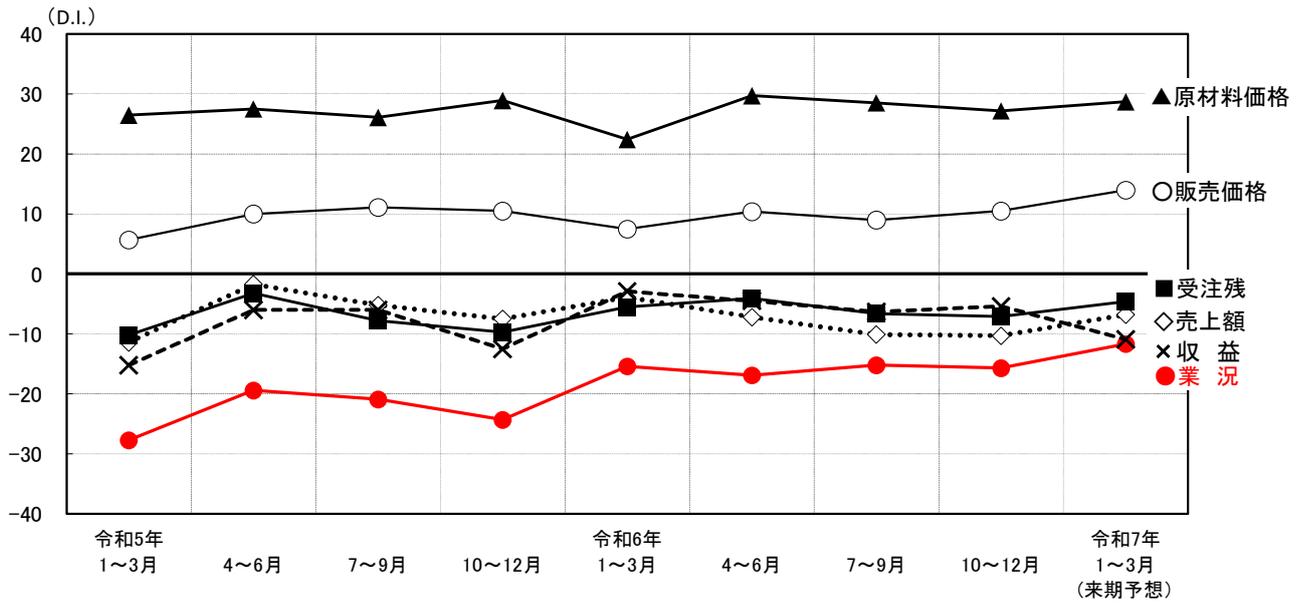
来 期 の 見 通 し

来期の見通しは、業況（△11.7予想）は多少持ち直すと予想している。売上額（△6.8予想）と受注残（△4.6予想）はやや改善するが、収益（△10.9予想）は今期並の減益幅が拡大すると見込まれている。販売価格（14.0予想）は幾分上昇を強め、原材料価格（28.7予想）は今期並の上昇幅で推移すると予想している。

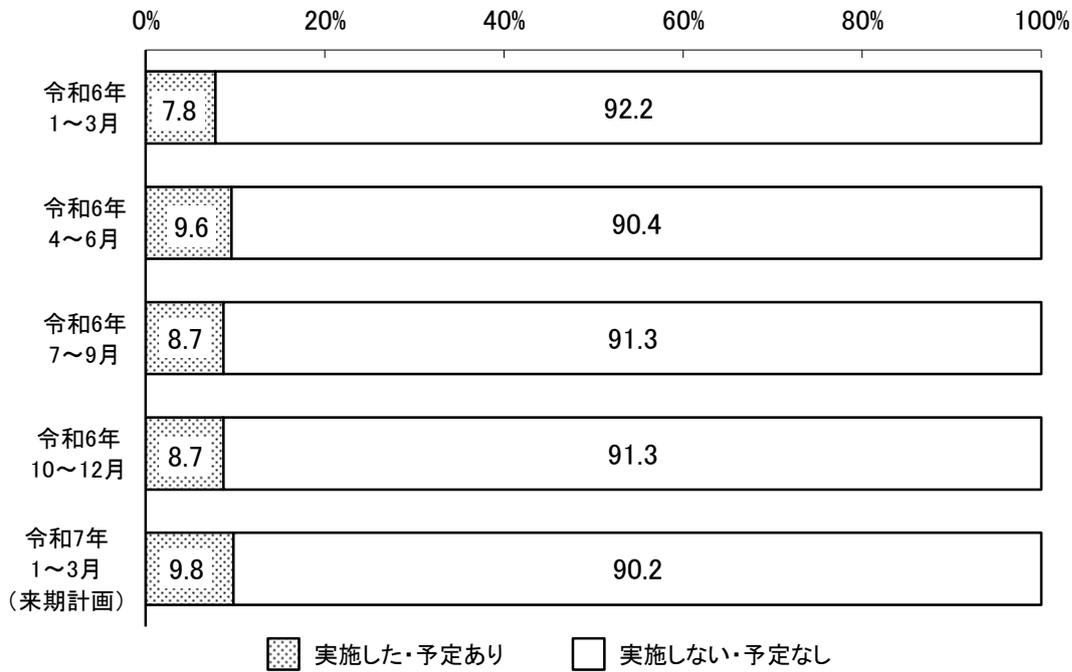
江東区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



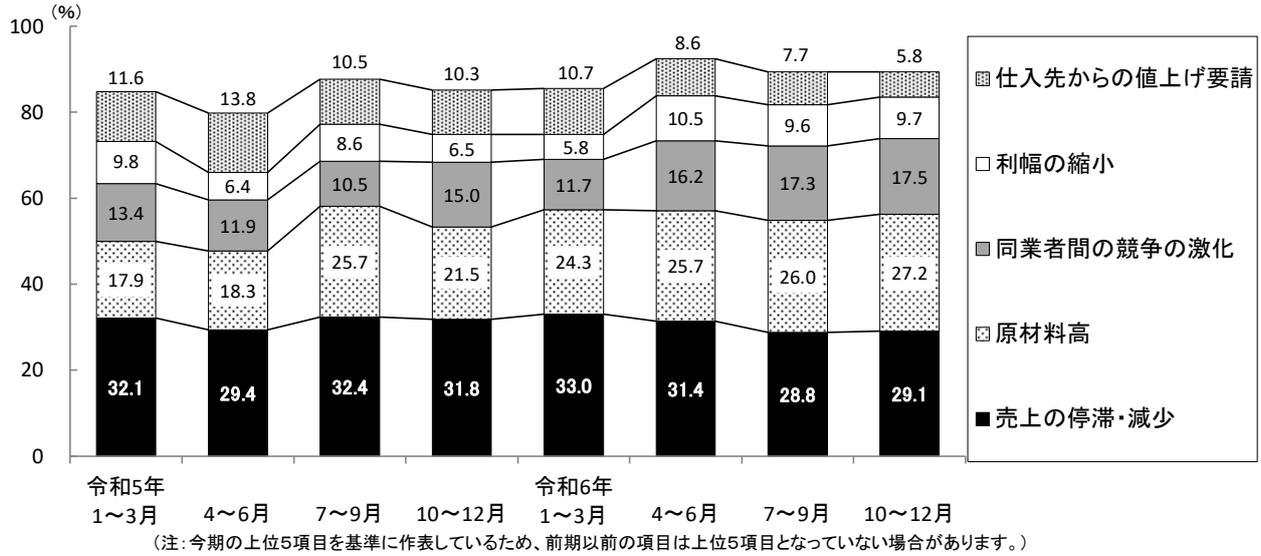
【製造業】業況と売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



【製造業】設備投資動向

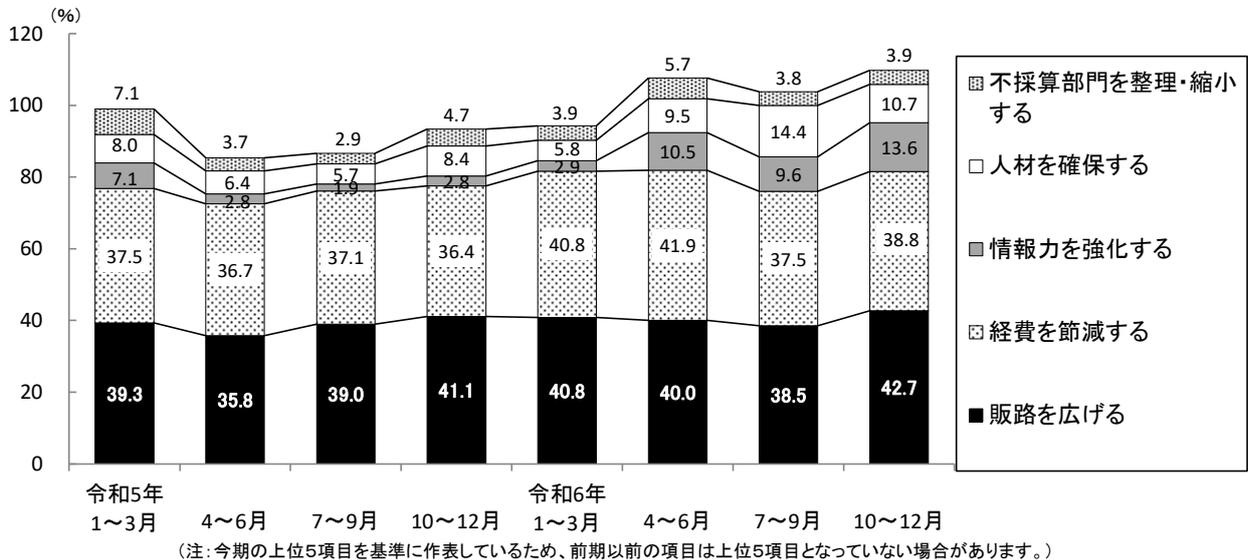


【製造業】 経営上の問題点（％）



令和6年1～3月期		令和6年4～6月期		令和6年7～9月期		令和6年10～12月期	
売上の停滞・減少	33.0%	売上の停滞・減少	31.4%	売上の停滞・減少	28.8%	売上の停滞・減少	29.1%
原材料高	24.3%	原材料高	25.7%	原材料高	26.0%	原材料高	27.2%
同業者間の競争の激化	11.7%	同業者間の競争の激化	16.2%	同業者間の競争の激化	17.3%	同業者間の競争の激化	17.5%
仕入先からの値上げ要請	10.7%	利幅の縮小	10.5%	利幅の縮小	9.6%	利幅の縮小	9.7%
人手不足 工場・機械の狭小・老朽化	6.8%	仕入先からの値上げ要請 人手不足	8.6%	仕入先からの値上げ要請 人手不足	7.7%	仕入先からの値上げ要請 人手不足	5.8%

【製造業】 重点経営施策（％）



令和6年1～3月期		令和6年4～6月期		令和6年7～9月期		令和6年10～12月期	
販路を広げる	40.8%	経費を節減する	41.9%	販路を広げる	38.5%	販路を広げる	42.7%
経費を節減する		販路を広げる	40.0%	経費を節減する	37.5%	経費を節減する	38.8%
人材を確保する	5.8%	情報力を強化する	10.5%	人材を確保する	14.4%	情報力を強化する	13.6%
機械化を推進する	4.9%	人材を確保する	9.5%	情報力を強化する	9.6%	人材を確保する	10.7%
不採算部門を整理・縮小する	3.9%	不採算部門を整理・縮小する	5.7%	不採算部門を整理・縮小する 機械化を推進する	3.8%	不採算部門を整理・縮小する 工場・機械を増設・移転する	3.9%

製造業 業種別動向

■ 繊維工業、衣服、その他繊維製品

業況（前期 $\Delta 100.0$ →今期 $\Delta 43.2$ ）は厳しい状況ながら非常に改善し、売上額（ $\Delta 48.7$ → $\Delta 9.7$ ）と収益（ $\Delta 48.7$ → $\Delta 9.7$ ）も減少・減益傾向が極端に弱まった。販売価格（ $\Delta 46.7$ → $\Delta 8.0$ ）と原材料価格（ $\Delta 41.5$ → $\Delta 2.2$ ）は極端に下降した。原材料在庫（ $\Delta 46.7$ → $\Delta 8.0$ ）は品薄ではあるものの不足感が極端に緩和され、資金繰り（ $\Delta 46.7$ → $\Delta 8.0$ ）は厳しさが極端に和らいだ。

■ 木材、木製品

業況（前期 $\Delta 61.9$ →今期 $\Delta 49.8$ ）は厳しい状況が続いているもののかなり持ち直した。売上額（ $\Delta 58.2$ → $\Delta 38.9$ ）と収益（ $\Delta 55.6$ → $\Delta 40.7$ ）も減少・減益傾向が大幅に弱まった。販売価格（ $\Delta 28.7$ → $\Delta 18.7$ ）は下降が大きく弱まったが、原材料価格（ 19.4 → 28.1 ）は更に上昇を強め厳しさが増した。原材料在庫（ 1.0 → 8.8 ）はかなり積み増した。資金繰り（ $\Delta 8.5$ → 1.5 ）は窮屈感が解消され容易な状況となった。

■ 出版、印刷、製版、製本業

業況（前期 $\Delta 1.3$ →今期 $\Delta 9.3$ ）は再び悪化傾向が大きく強まった。売上額（ $\Delta 3.8$ → $\Delta 8.7$ ）は減少をわずかに強め、収益（ 7.7 → $\Delta 2.9$ ）は大幅に後退しマイナスに落込んだ。販売価格（ 20.6 → 16.4 ）と原材料価格（ 32.7 → 29.9 ）は上昇が若干弱まった。原材料在庫（ $\Delta 1.5$ → $\Delta 2.2$ ）はわずかに不足感が現れた。資金繰り（ $\Delta 15.2$ → $\Delta 10.0$ ）は厳しさが多少和らいだ。

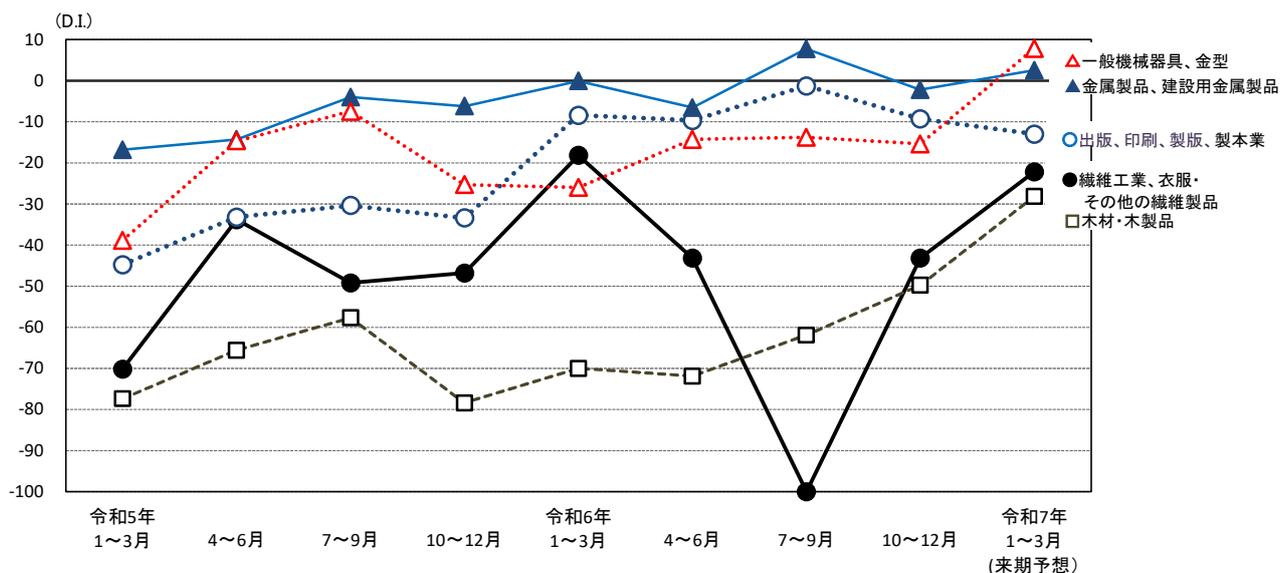
■ 金属製品、建設用金属製品

業況（前期 7.7 →今期 $\Delta 2.2$ ）は大きく後退し悪化に転じた。売上額（ 2.2 → $\Delta 6.4$ ）と収益（ 4.1 → 2.3 ）も増加から減少に転じた。販売価格（ 2.3 → 14.0 ）は上昇傾向を大幅に強め、原材料価格（ 33.9 → 25.7 ）は厳しさが続くものの上昇がかなり弱まった。原材料在庫（ 1.7 → $\Delta 3.6$ ）は再び不足感が現れた。資金繰り（ 4.3 → $\Delta 2.9$ ）は容易な状況から厳しい状況に転じた。

■ 一般機械器具、金型

業況（前期 $\Delta 13.8$ →今期 $\Delta 15.4$ ）は前期並の悪化幅で推移した。売上額（ 6.8 → $\Delta 1.1$ ）は後退しわずかに減少に転じたが、収益（ $\Delta 15.1$ → $\Delta 10.8$ ）は減益幅が若干縮小した。販売価格（ $\Delta 2.8$ → $\Delta 5.6$ ）は下降幅がやや拡大し、原材料価格（ 41.4 → 50.0 ）は更に上昇し厳しさを強めた。原材料在庫（ $\Delta 2.7$ → $\Delta 2.8$ ）は前期並の不足水準で推移し、資金繰り（ $\Delta 1.5$ → $\Delta 6.5$ ）は窮屈感が強まった。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



売上・収益の動向と業況判断

業況は前期9.0から今期11.0と堅調に推移した。売上額は前期5.9から今期7.8と好感がやや強まり、収益は前期△5.0から今期3.3と大きく持ち直してプラスに転じた。

価格・在庫動向

販売価格は前期39.7から今期31.2と上昇幅がかなり縮小し、仕入価格は前期46.3から今期53.1と上昇し厳しさが更に増した。在庫数量は前期1.9から今期△5.2と大きく減少し不足に転じた。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期4.9から今期3.2と前期並の容易さが続いたが、借入難易度は前期14.3から今期0.0と容易さがなくなった。今期借入をした・または予定ありの企業は20.0%で、前期の25.0%から5.0ポイントの減少となった。また、設備投資を実施した・または予定ありの企業は15.0%で、前期の14.3%から0.7ポイントの減少となった。

経営上の問題点・重点経営施策

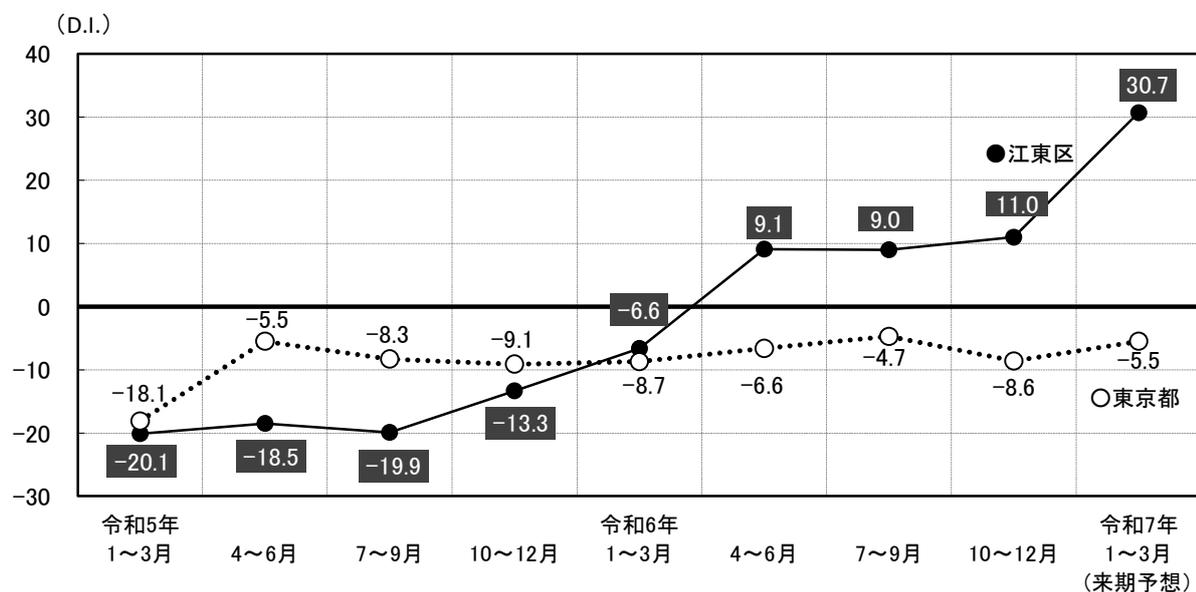
経営上の問題点は、「利幅の縮小」が23.8%で今期は単独で最多となり、次いで「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」、「同業者間の競争の激化」が19.0%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が33.3%で今期も最多となり、次いで「情報力を強化する」(23.8%)、「経費を節減する」(19.0%)が続いた。

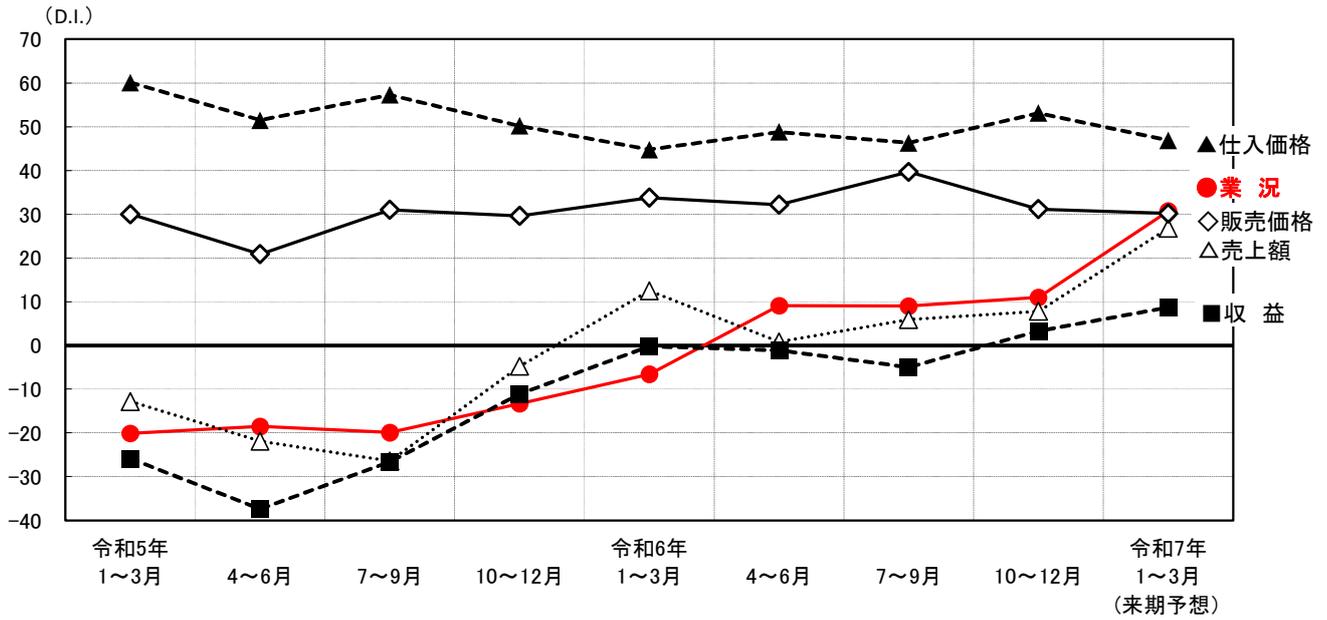
来期の見通し

来期の見通しは、業況(30.7予想)は好調感が極端に強まると予想している。売上額(26.8予想)は増加傾向を非常に強め、収益(8.7予想)も増益幅が拡大すると見込んでいる。販売価格(30.2予想)は今期並の上昇幅が続き、仕入価格(46.9予想)は厳しい状況は続くものの上昇傾向がかなり弱まると予想している。

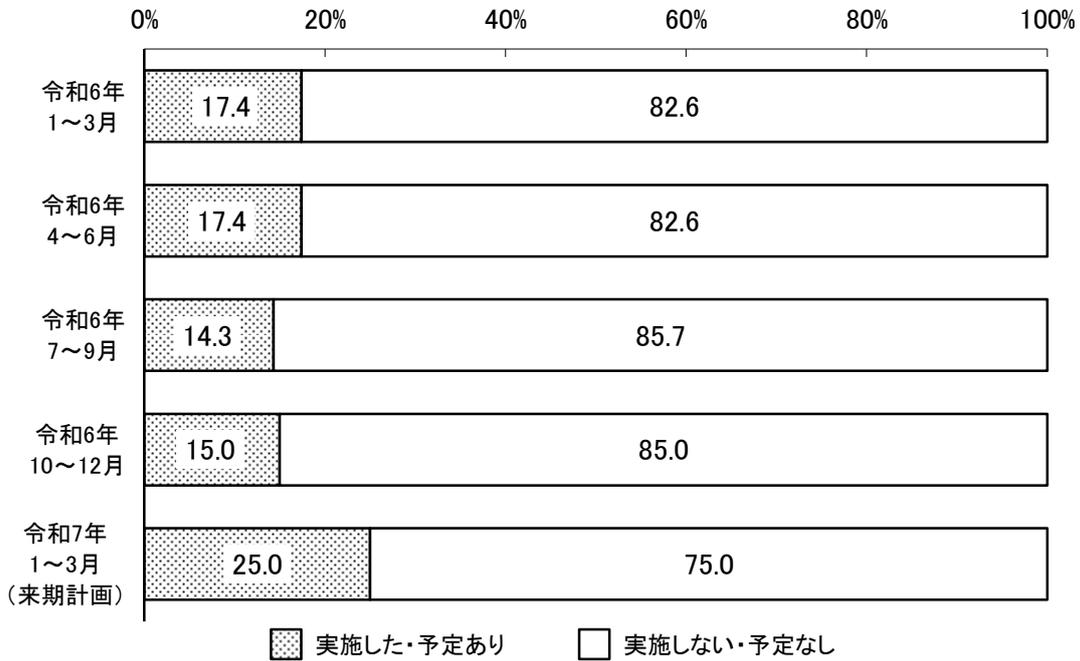
江東区と全部の卸売業・業況の動き(実績)と来期の予測



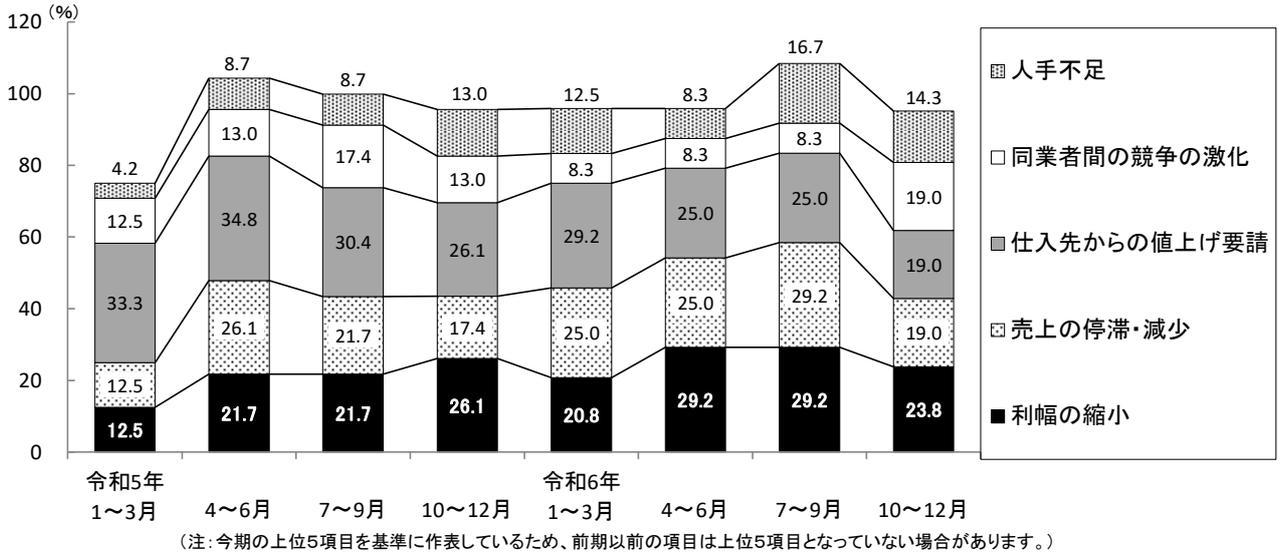
【卸売業】 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



【卸売業】 設備投資動向

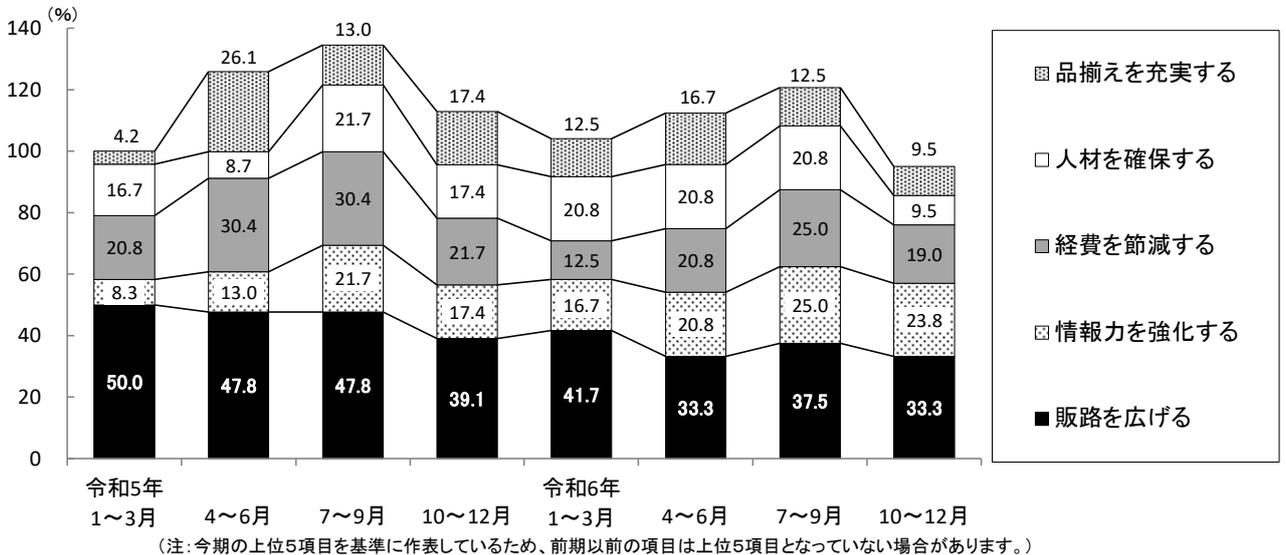


【卸売業】 経営上の問題点（％）



令和6年1～3月期		令和6年4～6月期		令和6年7～9月期		令和6年10～12月期	
仕入先からの値上げ要請	29.2%	利幅の縮小	29.2%	利幅の縮小	29.2%	利幅の縮小	23.8%
売上の停滞・減少	25.0%	仕入先からの値上げ要請	25.0%	売上の停滞・減少	25.0%	売上の停滞・減少	19.0%
利幅の縮小	20.8%	売上の停滞・減少	8.3%	仕入先からの値上げ要請	25.0%	仕入先からの値上げ要請	19.0%
販売商品の不足	16.7%	人手不足／同業者間の競争の激化／取引先の減少／人件費の増加／輸入品との競争の激化／合理化の不足	8.3%	人手不足	16.7%	同業者間の競争の激化	19.0%
為替レートの変動 人手不足	12.5%			為替レートの変動	12.5%	人手不足 販売商品の不足	14.3%

【卸売業】 重点経営施策（％）



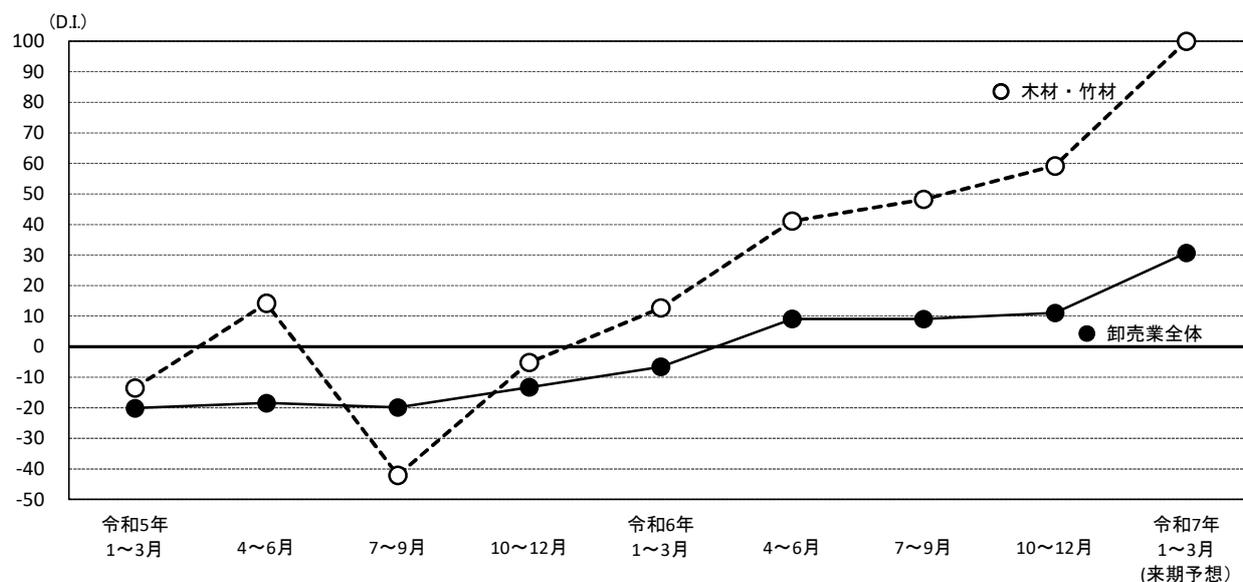
令和6年1～3月期		令和6年4～6月期		令和6年7～9月期		令和6年10～12月期	
販路を広げる	41.7%	販路を広げる	33.3%	販路を広げる	37.5%	販路を広げる	33.3%
人材を確保する	20.8%	人材を確保する	20.8%	情報力を強化する	25.0%	情報力を強化する	23.8%
情報力を強化する	16.7%	情報力を強化する	16.7%	経費を節減する	20.8%	経費を節減する	19.0%
経費を節減する	12.5%	経費を節減する	12.5%	人材を確保する	20.8%	人材を確保する 品揃えを充実する	9.5%
品揃えを充実する	12.5%	品揃えを充実する	16.7%	品揃えを充実する	12.5%	流通経路の見直しをする	9.5%

卸売業 業種別動向

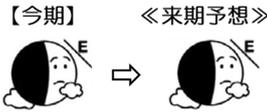
■ 木材、竹材

業況（前期48.2→今期59.2）は好調感を更に強め、売上額（41.0→48.3）も増加幅がかなり拡大し、収益（32.2→54.2）も増加・増益傾向が極端に強まった。価格については、仕入価格（92.3→75.7）の極端な上昇が弱まったことにもない、販売価格（65.7→44.7）も上昇幅が大きく縮小した。在庫数量（34.5→19.8）は過剰感が大幅に改善され、資金繰り（30.9→24.5）は容易さが多少後退した。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



売上・収益の動向と業況判断

業況は前期△23.9から今期△26.0と悪化幅がやや拡大し、売上額も前期△9.5から今期△13.3と減少傾向を若干強め、収益は前期△12.3から今期△28.5と減益幅が大幅に拡大した。

価格・在庫動向

販売価格は前期20.0から今期18.7と前期同様の上昇水準で推移し、仕入価格は前期41.1から今期33.3と上昇傾向が大幅に弱まった。在庫数量は前期1.2から5.2と過剰感が現れた。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期△4.1から今期△5.3と前期並の窮屈感が続き、借入難易度も前期△8.8から今期△8.8と前期同様の厳しさで推移した。今期借入をした・または予定ありの企業は8.1%で、前期の10.8%から2.7ポイントの減少となり、設備投資を実施した・または予定ありの企業は5.4%で、前期からの増減はなかった。

経営上の問題点・重点経営施策

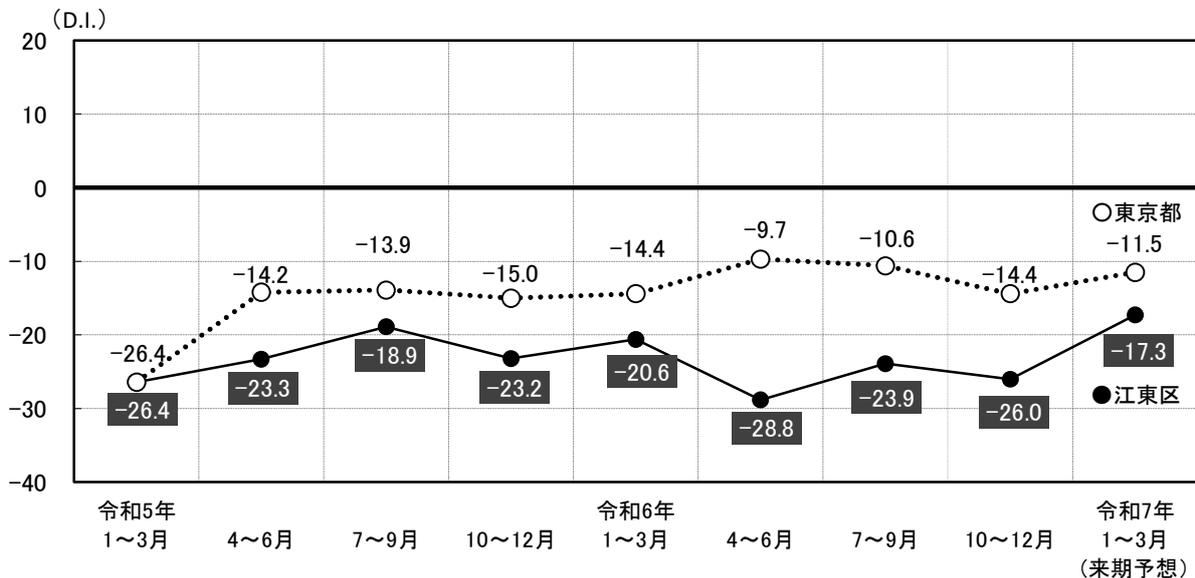
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が40.5%で今期も最多となり、次いで「仕入先からの値上げ要請」(27.0%)、「利幅の縮小」(21.6%)となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」が40.5%で今期も最多となり、次いで「売れ筋商品を取り扱う」と「宣伝・広告を強化する」(各18.9%)と続いた。

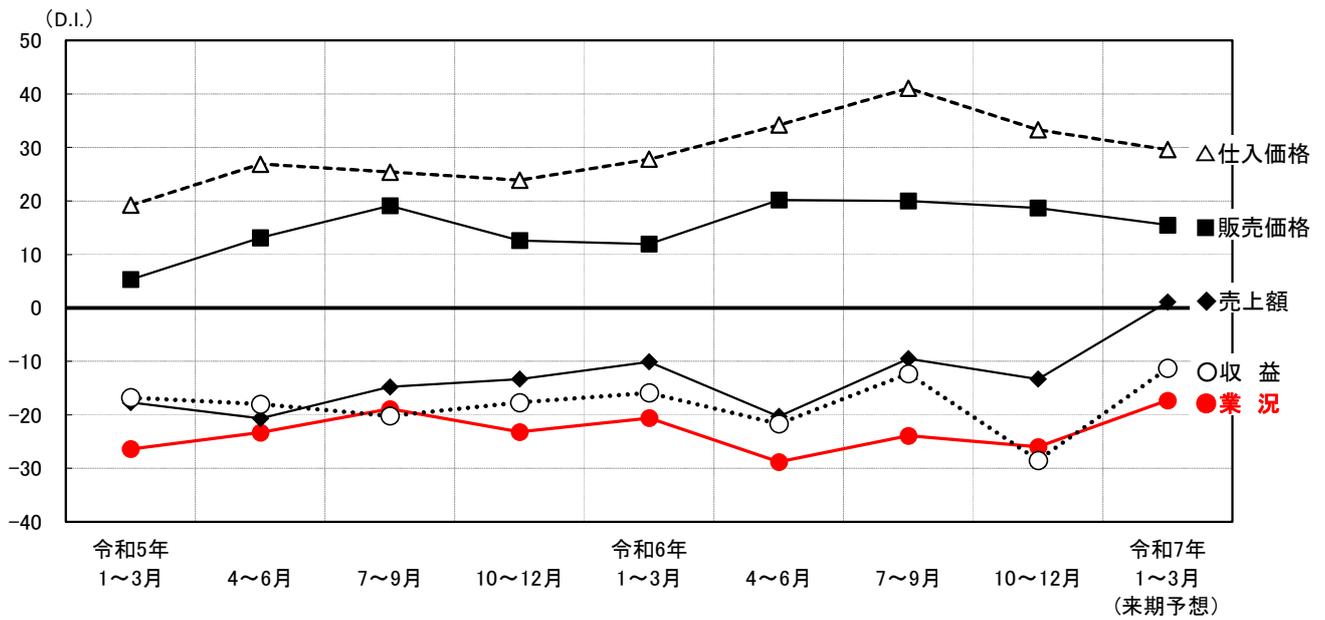
来期の見通し

来期の見通しは、業況(△17.3予想)は水面下ながら大幅に持ち直すと見込んでいる。売上額(1.1予想)は大幅に改善しわずかに増加に転じ、収益(△11.3予想)も減益幅が大きく縮小すると予想している。販売価格(15.5予想)と仕入価格(29.6予想)はともに上昇傾向が幾分弱まると見込まれている。

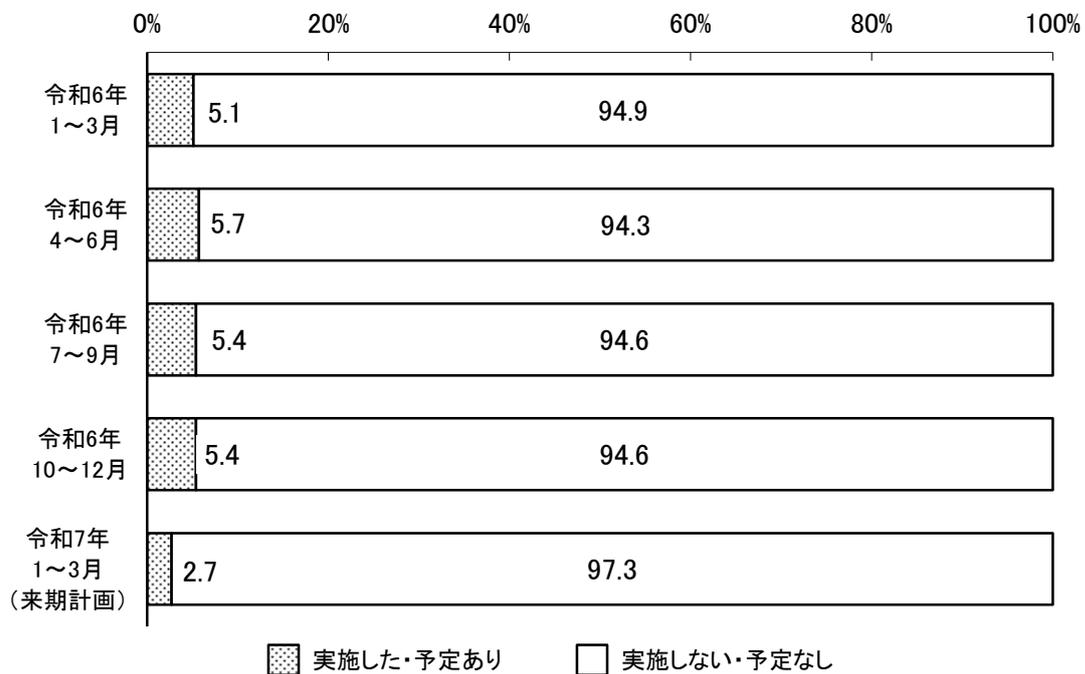
江東区と全都の小売業・業況の動き(実績)と来期の予測



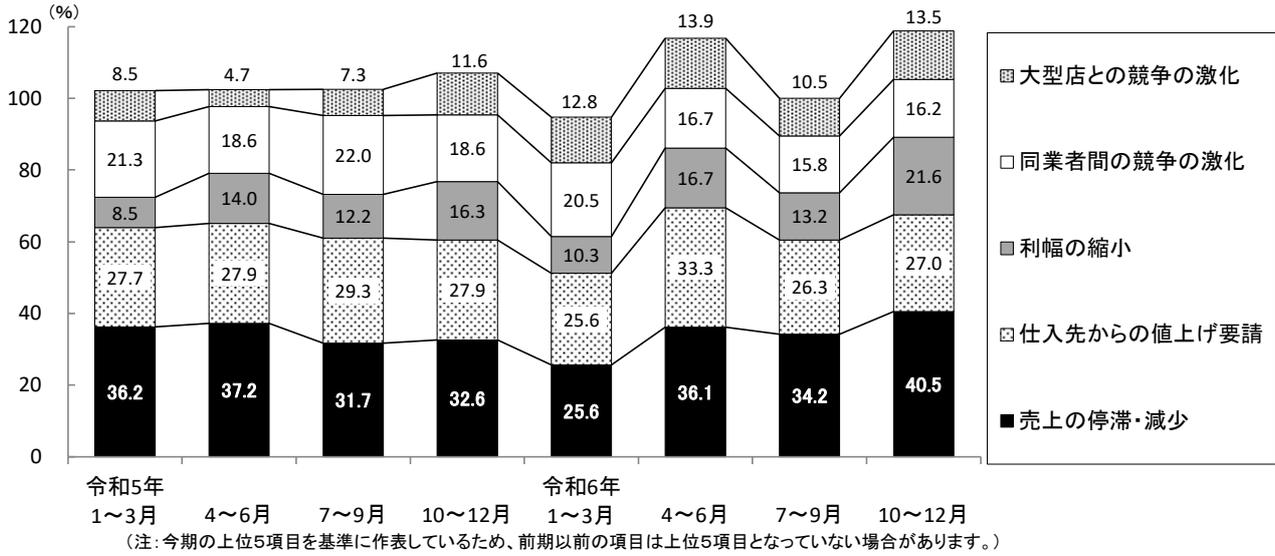
【小売業】 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



【小売業】 設備投資動向

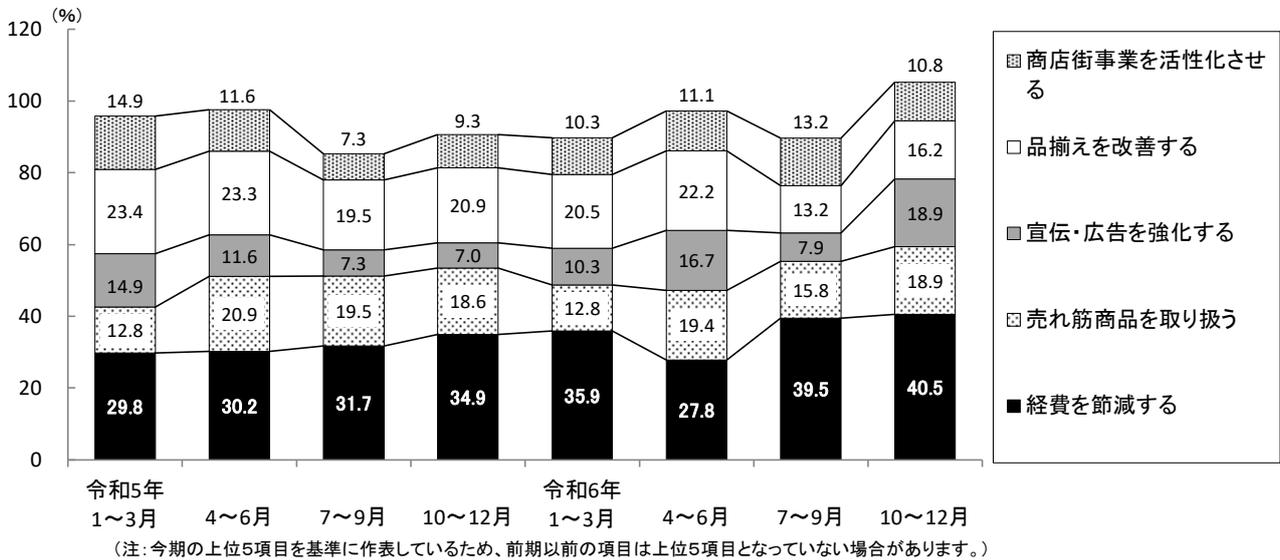


【小売業】 経営上の問題点（％）



令和6年1～3月期		令和6年4～6月期		令和6年7～9月期		令和6年10～12月期	
売上の停滞・減少	25.6%	売上の停滞・減少	36.1%	売上の停滞・減少	34.2%	売上の停滞・減少	40.5%
仕入先からの値上げ要請		仕入先からの値上げ要請	33.3%	仕入先からの値上げ要請	26.3%	仕入先からの値上げ要請	27.0%
同業者間の競争の激化	20.5%	同業者間の競争の激化	16.7%	同業者間の競争の激化	15.8%	利幅の縮小	21.6%
大型店との競争の激化	12.8%	利幅の縮小		利幅の縮小	13.2%	同業者間の競争の激化	16.2%
利幅の縮小	10.3%	大型店との競争の激化	13.9%	大型店との競争の激化 人件費の増加 商店街の集客力の低下	10.5%	大型店との競争の激化	13.5%

【小売業】 重点経営施策（％）



令和6年1～3月期		令和6年4～6月期		令和6年7～9月期		令和6年10～12月期	
経費を節減する	35.9%	経費を節減する	27.8%	経費を節減する	39.5%	経費を節減する	40.5%
品揃えを改善する	20.5%	品揃えを改善する	22.2%	売れ筋商品を取り扱う	15.8%	売れ筋商品を取り扱う	18.9%
売れ筋商品を取り扱う	12.8%	売れ筋商品を取り扱う	19.4%	品揃えを改善する	13.2%	宣伝・広告を強化する	16.2%
商店街事業を活性化させる	10.3%	宣伝・広告を強化する	16.7%	商店街事業を活性化させる		品揃えを改善する	
宣伝・広告を強化する			商店街事業を活性化させる	11.1%	仕入先を開拓・選別する	10.5%	商店街事業を活性化させる 仕入先を開拓・選別する

小売業 業種別動向

■ 衣服、呉服、身の回り品

業況（前期△36.4→今期△26.6）は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額（△14.4→△25.0）と収益（△33.2→△43.1）は減少・減益傾向が大幅に強まった。販売価格（21.1→△0.2）は上昇傾向が極端に弱まり一服した。仕入価格（32.7→29.4）は上昇幅がわずかに縮小した。在庫数量（△5.2→△1.2）は不足感が緩和され適正範囲となった。資金繰り（1.7→△11.6）は大幅に悪化し厳しい状況となった。

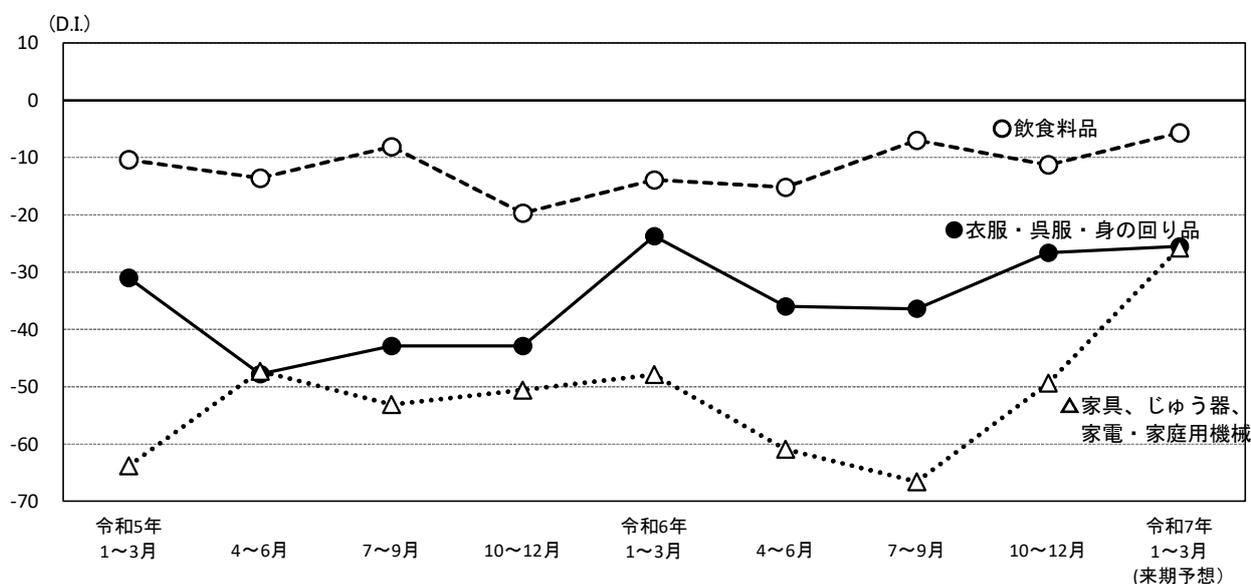
■ 飲食料品

業況（前期△7.0→今期△11.3）は悪化幅が多少拡大し、売上額（△2.9→△13.0）と収益（△6.8→△23.4）も減少・減益傾向を大幅に強めた。販売価格（14.3→16.2）は上昇が若干強まり、仕入価格（39.4→28.1）は上昇傾向が大幅に弱まった。在庫数量（3.2→△0.1）は過剰感がなくなり適正範囲となった。資金繰り（△5.6→△12.3）は窮屈感がかなり強まった。

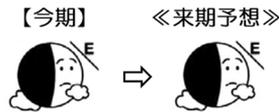
■ 家具、じゅう器、家電・家庭用機械

業況（前期△66.6→今期△49.4）は厳しい状況が続くものの大幅に持ち直したが、売上額（△12.7→△16.0）は悪化幅がやや拡大し、収益（△17.2→△26.4）は減益傾向を大幅に強めた。販売価格（21.8→18.1）は上昇がやや弱まり、仕入価格（37.6→39.4）は前期並の上昇が続いた。在庫数量（△5.0→1.3）は品薄感が解消され適正範囲となり、資金繰り（△2.7→0.5）は窮屈感がなくなりわずかに容易な状況となった。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



売上、収益の動向と業況判断

業況は前期△24.4から今期△15.5と水面下ながら大幅に持ち直した。売上額は前期△14.7から今期△12.1と多少改善したが、収益は前期△16.9から今期△18.5と前期並の減益幅で推移した。

価格動向

料金価格は前期5.1から今期0.5と上昇が一服し、材料価格は前期34.5から今期29.6と上昇傾向がやや弱まった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期△10.3から今期△17.4と窮屈感がかなり強まったが、借入難易度は前期10.7から今期△6.9と厳しさが若干和らいだ。今期借入をした・または予定ありの企業は3.0%で、前期の6.3%から3.3ポイントの減少となり、設備投資を実施した・または予定ありの企業は9.1%で、前期の6.3%から2.8ポイントの増加となった。

経営上の問題点・重点経営施策

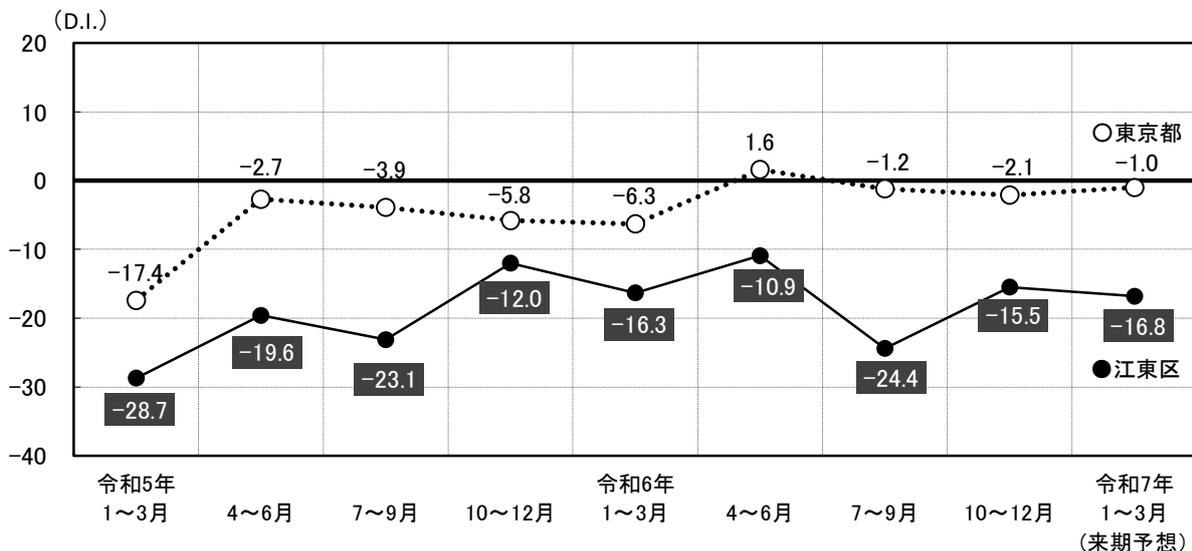
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」と「売上の停滞・減少」が33.3%でともに最多となり、次いで「同業者間の競争の激化」(24.2%)となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」が48.5%で今期も最多となり、次いで「販路を広げる」(21.2%)、「宣伝・広告を強化する」(15.2%)が続いた。

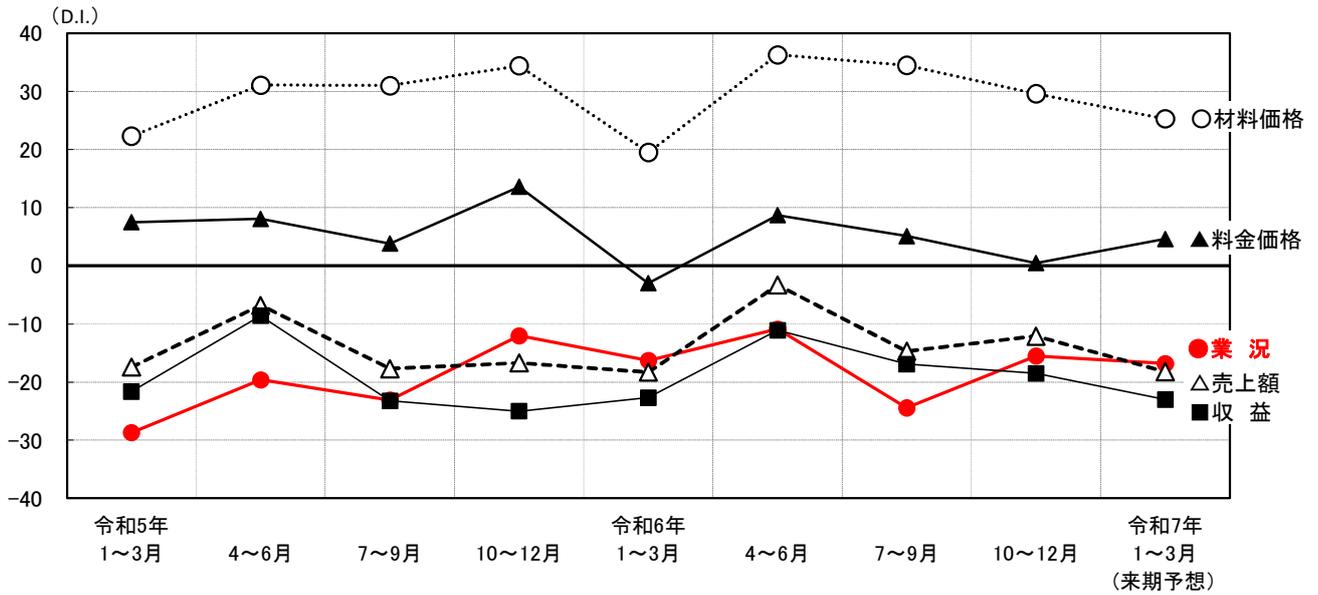
来期の見通し

来期の見通しについて、業況(△16.8予想)は今期並の悪化幅で推移すると見込まれているが、売上額(△18.2予想)と収益(△23.0予想)は減少・減益傾向がかなり強まると予想している。また、料金価格(4.6予想)は再び上昇を強め、材料価格(25.3予想)は上昇がやや弱まると見込まれている。

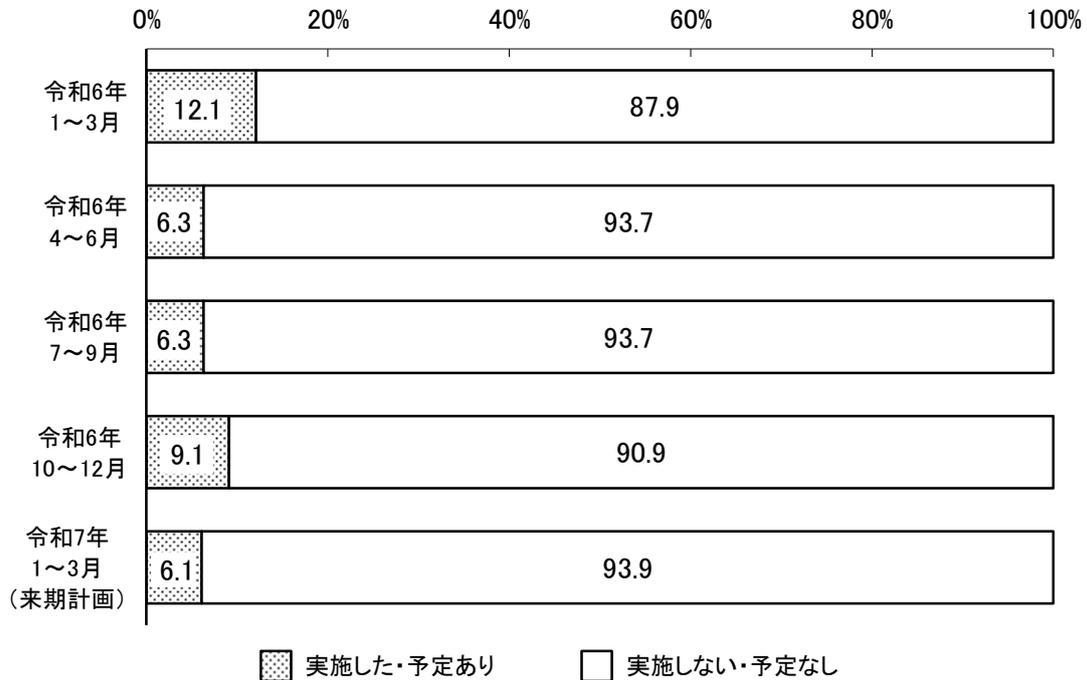
江東区と全都のサービス業・業況の動き(実績)と来期の予測



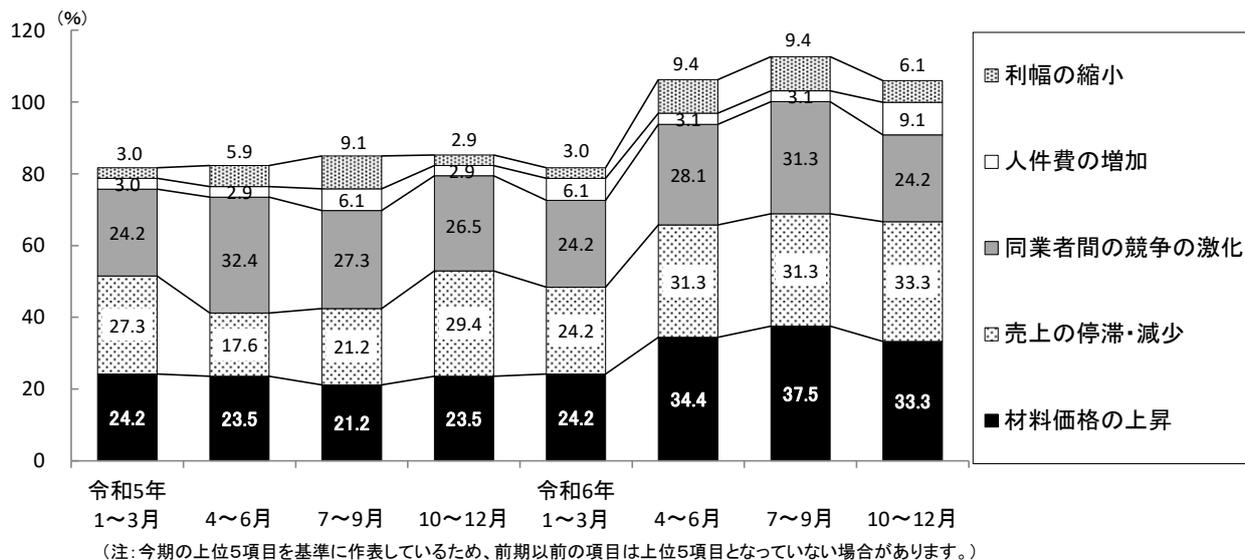
【サービス業】業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



【サービス業】設備投資動向

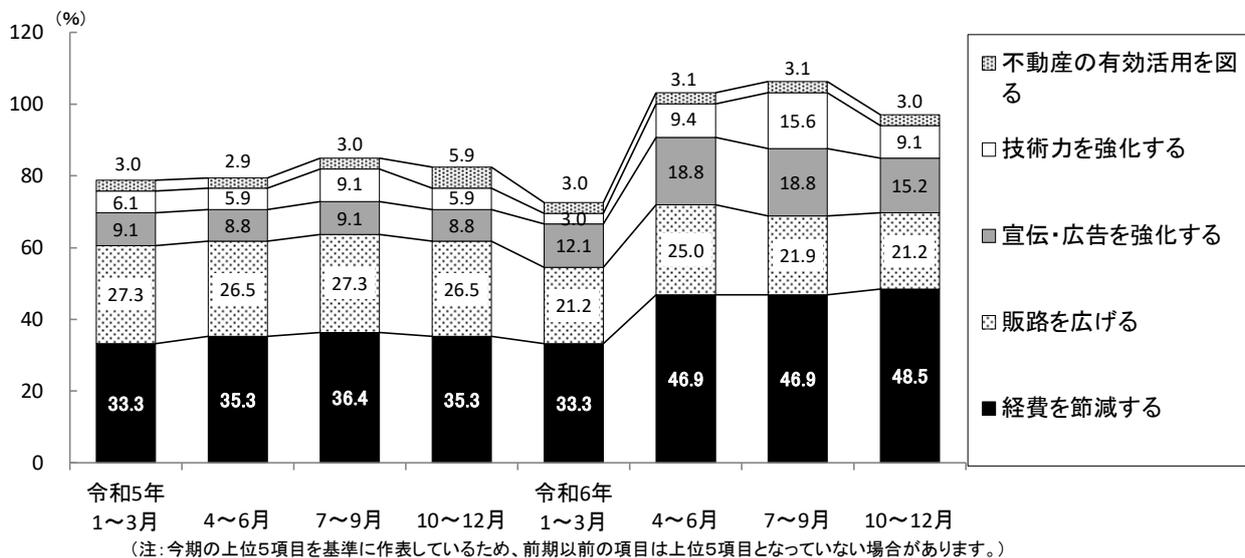


【サービス業】 経営上の問題点（％）



令和6年1～3月期		令和6年4～6月期		令和6年7～9月期		令和6年10～12月期	
売上の停滞・減少		材料価格の上昇	34.4%	材料価格の上昇	37.5%	材料価格の上昇	33.3%
同業者間の競争の激化	24.2%	売上の停滞・減少	31.3%	売上の停滞・減少		売上の停滞・減少	
材料価格の上昇		同業者間の競争の激化	28.1%	同業者間の競争の激化	31.3%	同業者間の競争の激化	24.2%
大企業との競争の激化	9.1%	人手不足		利幅の縮小	9.4%	人件費の増加	9.1%
人件費の増加	6.1%	利幅の縮小	9.4%	大企業との競争の激化	6.3%	利幅の縮小 大企業との競争の激化	6.1%

【サービス業】 重点経営施策（％）



令和6年1～3月期		令和6年4～6月期		令和6年7～9月期		令和6年10～12月期	
経費を節減する	33.3%	経費を節減する	46.9%	経費を節減する	46.9%	経費を節減する	48.5%
販路を広げる	21.2%	販路を広げる	25.0%	販路を広げる	21.9%	販路を広げる	21.2%
宣伝・広告を強化する	12.1%	宣伝・広告を強化する	18.8%	宣伝・広告を強化する	18.8%	宣伝・広告を強化する	15.2%
技術力を強化する 不動産の有効活用を図る 人材を確保する 店舗・設備を改装する 提携先を見つける	3.0%	技術力を強化する	9.4%	技術力を強化する	15.6%	技術力を強化する	9.1%
		不動産の有効活用を図る 店舗・設備を改装する 提携先を見つける 新しい事業を始める	3.1%	不動産の有効活用を図る 店舗・設備を改装する 新しい事業を始める 人材を確保する	3.1%	3.0%	

日銀短観

【調査対象企業数】

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,746社	5,258社	9,004社	99.4%
うち大企業	916社	814社	1,730社	99.2%
中堅企業	1,049社	1,518社	2,567社	99.5%
中小企業	1,781社	2,926社	4,707社	99.3%

<回答期間> 令和6年11月11日～12月12日

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

	2023年度	2024年度		2023年度	2024年度	
		上期	下期		上期	下期
米ドル円 (円/ドル)	2024年6月調査	141.58	139.40	143.76	144.77	144.96
	2024年9月調査	—	—	—	145.15	146.00
	2024年12月調査	—	—	—	146.88	147.61
ユーロ円 (円/ユーロ)	2024年6月調査	152.06	149.48	154.65	155.40	155.61
	2024年9月調査	—	—	—	157.07	157.79
	2024年12月調査	—	—	—	159.03	160.17

【売上高】

(前年度比・%)

		2023年度		2024年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	3.4	—	2.7	0.0
	国内	3.7	—	2.0	-0.2
	輸出	2.9	—	4.0	0.3
	非製造業	1.0	—	3.2	0.5
	全産業	2.0	—	3.0	0.3
中堅企業	製造業	2.2	—	3.5	-0.2
	非製造業	4.4	—	3.0	0.5
	全産業	3.7	—	3.1	0.3
中小企業	製造業	2.6	—	2.5	0.8
	非製造業	4.4	—	1.8	0.8
	全産業	4.0	—	1.9	0.8
全規模合計	製造業	3.0	—	2.8	0.1
	非製造業	3.0	—	2.7	0.6
	全産業	3.0	—	2.8	0.4

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比。

【業況判断】

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2024年9月調査		2024年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	13	14	14	1	13	-1
非製造業	34	28	33	-1	28	-5
全産業	23	21	23	0	20	-3
中堅企業						
製造業	8	9	11	3	8	-3
非製造業	23	16	22	-1	15	-7
全産業	16	13	18	2	13	-5
中小企業						
製造業	0	0	1	1	0	-1
非製造業	14	11	16	2	8	-8
全産業	8	6	10	2	6	-4
全規模合計						
製造業	5	6	8	3	5	-3
非製造業	20	15	20	0	14	-6
全産業	14	11	15	1	10	-5

(注) 判断項目において、「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。
「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

【需給・在庫・価格判断】

(%ポイント)

	中小企業	2024年9月調査		2024年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス 需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-20	-20	-20	0	-19	1
	うち素材業種	-24	-24	-25	-1	-24	1
	加工業種	-17	-17	-16	1	-16	0
	非製造業	-8	-9	-8	0	-9	-1
海外での製商品 需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-17	-16	-18	-1	-17	1
	うち素材業種	-23	-23	-26	-3	-25	1
	加工業種	-13	-11	-13	0	-12	1
	非製造業						
製商品在庫 水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	18		17	-1		
	うち素材業種	20		17	-3		
	加工業種	17		15	-2		
製商品流通在庫 水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	18		17	-1		
	うち素材業種	23		22	-1		
	加工業種	15		14	-1		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	29	32	29	0	34	5
	うち素材業種	28	29	26	-2	31	5
	加工業種	29	35	31	2	36	5
	非製造業	26	29	27	1	31	4
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	57	56	58	1	58	0
	うち素材業種	49	48	50	1	51	1
	加工業種	62	61	63	1	63	0
	非製造業	53	55	53	0	56	3

日銀短観は、全国に企業動向を的確に把握し、金融政策の適切な運営に資することを統計上の目的としており、日本銀行金融政策当局が業況等の現状・先行きに関する判断(判断項目)や、事業計画に関する実績・予測(計数項目)など、企業活動全般に関する調査項目について全国の調査対象企業に四半期ごとに実施する統計調査である。サンプル数が多く、回収率も高いことから、数多くある経済指標の中でも注目度の高い統計である。(出典：日本銀行HP)

特別調査「2025年(令和7年)の経営見通し」

(令和6年12月上旬調査)

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=207事業所)の回答を集計したものであるが、業種別の分析については回答企業数の少ない「建設業」(4社)と「不動産業」(9社)は除外して行っています。
 注2. 回答割合は小数点第2位を四捨五入して表記しているため、単数回答での割合の合計が100.0%にならないことがあります。
 注3. 複数の選択肢を合わせた『(計)』の割合は、各選択肢の合計実数値で再計算しているため、グラフに表記された値の単純合計値とは異なる場合があります。

本調査結果の特徴	① 2025年の日本の景気見通し	『良い』 3.4% (前年度調査比 3.0ポイント減少) 『悪い』 44.2% (前年度調査比11.4ポイント減少)
	② 2025年の自社の業況(景気)見通し	『良い』 6.3% (前年度調査比 4.1ポイント減少) 『悪い』 27.7% (前年度調査比14.7ポイント減少)
	③ 2025年の売上額の対前年度比伸び率	『増加』 10.2% (前年度調査比11.6ポイント減少) 『減少』 16.0% (前年度調査比 1.3ポイント減少)
	④ 自社の業況が上向く転換点の見通し	『短期』 31.1% (前年度調査比 8.6ポイント減少) 『中期』 23.3% (前年度調査比 5.1ポイント減少) 『長期』 45.6% (前年度調査比13.6ポイント増加)
	⑤ 脱炭素化への取組み(信用金庫業界)について	信用金庫業界に期待する取組み ・「行政からの支援内容の紹介」 13.2% ・「事例の紹介」 9.3% 信用金庫業界の取組状況 ・「知らない」 77.9% ・「知っている」 21.6%

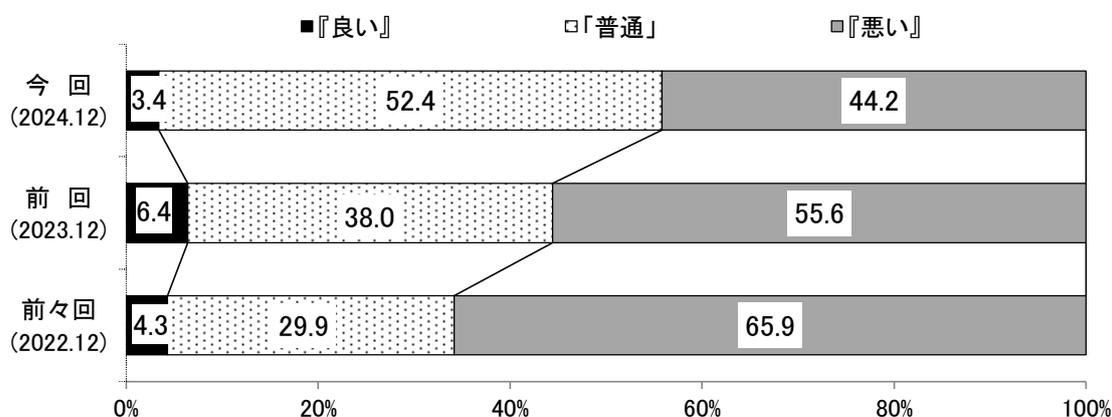
①. 2025年の日本の景気見通し

区内の中小企業を対象に2025年の日本の景気見通しについて調査した。その結果は図表1のとおり、物価の高騰や、深刻な人手不足を背景に『良い』と回答した割合は3.4%に留まり、前年度調査の6.4%より3.0ポイントの減少となった。一方、『悪い』と回答した企業も44.2%と、前年度調査の55.6%より11.4ポイントの大幅な減少となった。

業種別では、『良い』と回答したのは「卸売業」で14.3%(前年度調査13.0%)で最も高く、「小売業」では『良い』と予想している回答企業がなかった。一方、『悪い』と回答したのは「製造業」が49.0%(前年度調査58.5%)で最も高く、微差で「小売業」(48.6%)となっている。

(注)『良い』は「非常に良い」「良い」「やや良い」の和。『悪い』は「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和。

図表1 2025年の日本の景気見通し



②. 2025年の自社の業況(景気)見通し

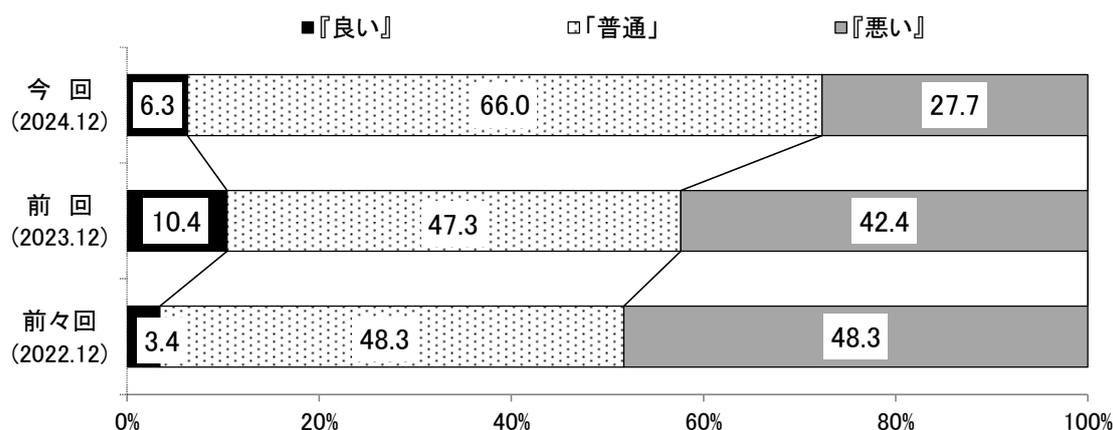
2025年の自社の業況(景気)見通しについて伺った。

その結果、『良い』と回答した企業は全体の6.3%で前年度調査の10.4%より4.1ポイント減少した。一方、『悪い』と回答した企業は27.7%で前年度調査の42.4%より14.7ポイント減少し、「普通」と回答した企業は66.0%で前年度調査の47.3%より18.7ポイントの大幅な増加となっている。

業種別では、『良い』との回答が“卸売業”が14.3%(前年度調査26.0%)で最も高く、一方、『悪い』との回答は“製造業”で33.3%(前年度調査43.0%)で最も高い割合となった。

(注)『良い』は「非常に良い」「良い」「やや良い」の和。『悪い』は「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和。

図表2 2025年の自社の業況(景気)見通し



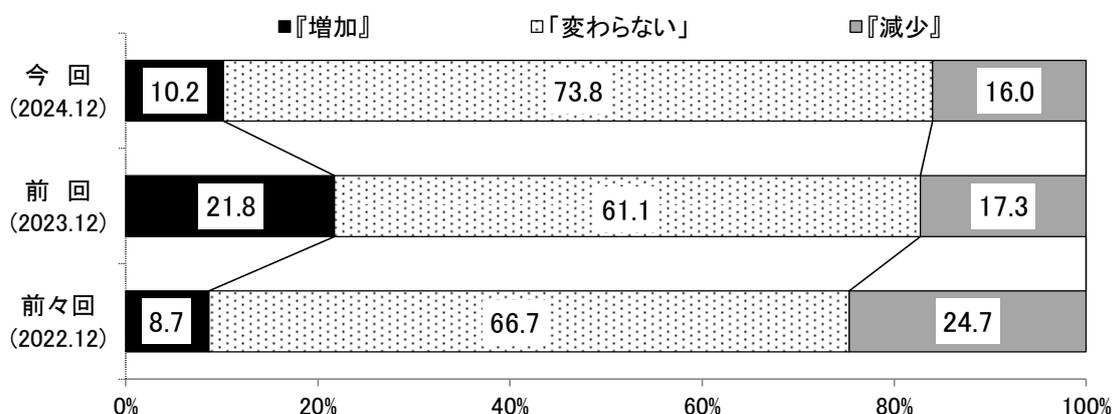
③. 2025年の売上額の対前年度比伸び率

2025年の自社の売上額対前年度比伸び率について伺った。

その結果、『増加』を予想している企業が10.2%と前年度調査の21.8%より11.6ポイント大幅に減少した。一方、『減少』を予想している企業は16.0%となり、前年度調査の17.3%より1.3ポイントのわずかな減少となっている。また、「変わらない」とした企業は73.8%で前年度調査の61.1%より12.7ポイントの増加となっている。

業種別では、『増加』を予想しているのは“卸売業”が42.9%(前年度調査36.3%)と最も高く、“小売業”と“サービス業”では『増加』を予想している回答企業がなかった。一方、『減少』を予想しているのは“製造業”が17.6%(前年度調査14.0%)で最も高い割合であった。

図表3 2025年の売上額の対前年度比伸び率



④. 自社の業況が上向く転換点の見通し

さらに、自社の業況が上向く転換点の見通しについて伺った。

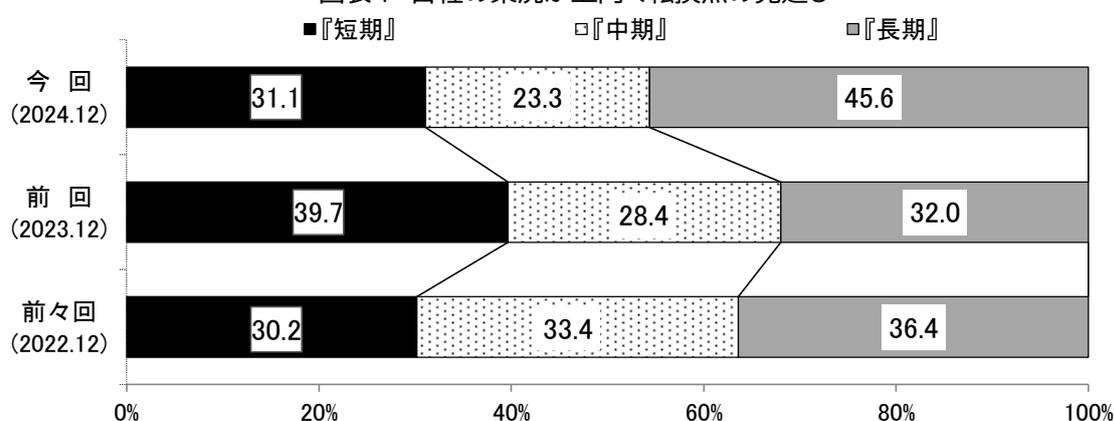
その結果、『短期』で上向くと予想した企業が31.1%で前年度調査の39.7%から8.6ポイント減少した。内訳は「すでに上向いている」16.5%（対前年度0.7ポイント増）、「1年後」11.2%（対前年度調査6.4ポイント減）、「6ヶ月以内」3.4%（対前年度調査2.9ポイント減）であった。

また、2年後、3年後の『中期』とみる企業は23.3%と前年度調査の28.4%より5.1ポイント減少した。一方、3年超の『長期』とする企業は「業況改善の見通しが立たない」とする回答と併せて45.6%で前年度調査（32.0%）より13.6ポイント大幅な増加となっている。

業種別では、『短期』で上向く予想のうち、“卸売業”が42.9%と最も高く、『長期』は“小売業”が59.5%と最も高い割合となっている。

（注）『短期』は「既に上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和。『中期』は「2年後」「3年後」の和。『長期』は「3年超」「業況改善の見通しが立たない」の和。

図表4 自社の業況が上向く転換点の見通し



⑤. 脱炭素化への取組み(信用金庫業界)について

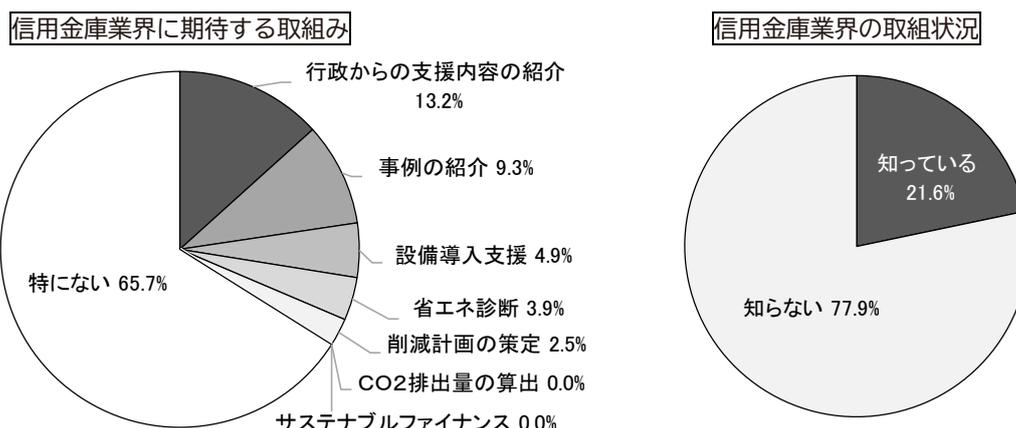
最後に、信用金庫業界に期待する脱炭素化への取組みについて、また、信用金庫業界が地域貢献として脱炭素への取組みを積極的に行っていることを知っているか伺った。

その結果、信用金庫業界に期待する取組みについては、「行政からの支援内容の紹介」が最も多い13.2%となった。次いで、「事例の紹介」(9.3%)、「設備導入支援」(4.9%)が上位を占めた。その他「特にない」との回答が65.7%であった。

また、信用金庫業界の取組状況として「知っている」が全体の21.6%に留まり、「知らない」との回答が77.9%であった。

業種別で見ると、期待する取組みでは、「行政からの支援内容の紹介」は“サービス業”(18.2%)、「事例の紹介」は“小売業”(10.8%)、「設備導入支援」は“卸売業”(15.0%)でそれぞれ最も高い割合であった。また、信用金庫業界の取組状況の認知では、「知っている」は“卸売業”(35.0%)が最も高く、「知らない」は“製造業”(80.4%)が最も高い割合であった。

図表5 脱炭素化への取組み(信用金庫業界)について



中小企業景況調査 比較表

令和6年10月～12月期

製造業

【今期の景況】

	全体		木材・木製品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		一般機械器具、金型		金属製品、建設用金属製品		出版、印刷、製版、製本業		
	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	
業況	-16	-9	-50	-36	-43	-7	-15	-12	-2	-9	-9	-16	
売上額	-10	-2	-39	-22	-10	-1	-1	-6	-6	-5	-9	-2	
受注残	-7	-4	-16	-24	-11	-3	9	-2	-5	-7	-6	-5	
収益	-5	-7	-41	-22	-10	-10	-11	-5	-2	-9	-3	-9	
販売価格	11	22	-19	26	-8	18	-6	31	14	20	16	17	
原材料価格	27	45	28	58	-2	43	50	53	26	41	30	40	
原材料在庫	-2	4	9	14	-8	3	-3	7	-4	1	-2	4	
資金繰り	-8	-9	2	-16	-8	-7	-7	-13	-3	-5	-10	-10	
雇用	残業時間	1	1	-25	-14	0	-1	0	-2	10	3	6	2
	人手	-4	-14	0	-17	0	-13	0	-8	0	-13	0	-13
同期比	売上額	-7	4	0	-4	0	13	0	-4	-5	0	-6	6
	収益	-9	-5	0	-14	0	-1	-14	-11	-14	-8	0	-4
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	29	35	100	45	50	35	14	39	24	33	50	42
	② 原材料高	27	39	50	48	50	40	14	41	19	36	28	33
	③ 同業者間の競争の激化	18	15	-	10	-	12	14	22	19	15	33	21
	④ 利幅の縮小	10	16	25	35	-	16	14	14	5	15	17	21
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	6	12	-	21	-	17	14	13	5	10	6	10
重点経営施策	① 販路を広げる	43	54	75	66	50	48	29	58	43	54	56	62
	② 経費を節減する	39	44	75	52	100	48	29	46	29	44	50	47
	③ 情報力を強化する	14	12	-	10	-	19	14	10	10	11	22	14
	④ 人材を確保する	11	19	50	28	-	19	29	19	10	18	6	12
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	4	4	-	-	-	-	-	3	5	8	17	3
借入の難易度	-7	-3	-50	-33	0	0	14	-3	6	3	-18	-10	

【来期の景況見通し】

業況	-12	-6	-28	-31	-22	-7	8	-9	3	-8	-13	-15	
売上額	-7	-1	8	-16	-1	-3	7	0	1	-1	-11	-4	
受注残	-5	-3	3	-16	-2	-11	8	-3	-1	-2	-10	-6	
収益	-11	-6	3	-14	-1	-11	-19	-4	-16	-8	-12	-12	
販売価格	14	19	-22	12	7	15	10	24	3	16	14	15	
原材料価格	29	39	22	44	8	43	50	46	29	38	16	34	
原材料在庫	-2	2	2	6	1	4	-15	6	-3	2	-5	1	
資金繰り	-4	-8	-1	-17	5	-5	-8	-6	3	-5	-8	-13	
雇用	残業時間	-3	0	-25	-4	0	4	-14	-1	-5	-1	6	-1
	人手	-4	-14	0	-17	0	-10	0	-8	0	-13	0	-13

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用手数、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 比較表

令和6年10月～12月期

卸売業

【今期の景況】

	全体		木材、竹材		
	江東区	全都	江東区	全都	
業況	11	-9	59	59	
売上額	8	1	48	48	
収益	3	-5	54	54	
販売価格	31	32	45	45	
仕入価格	53	45	76	76	
在庫	-5	5	20	20	
資金繰り	3	-4	25	25	
雇用	残業時間	10	2	0	0
	人手	-19	-14	0	0
同期比	売上額	14	10	67	67
	収益	24	0	67	67
	販売価格	33	38	33	33
経営上の問題点	① 利幅の縮小	24	22	-	-
	② 仕入先からの値上げ要請	19	21	67	67
	③ 同業者間の競争の激化	19	21	-	-
	④ 売上の停滞・減少	19	35	-	-
	⑤ 販売商品の不足	14	6	67	67
重点経営施策	① 販路を広げる	33	58	-	-
	② 情報力を強化する	24	17	33	33
	③ 経費を節減する	19	40	33	33
	④ 流通経路の見直しをする	10	4	33	33
	⑤ 人材を確保する	10	19	-	-
借入の難易度	0	0	0	0	

小売業

【今期の景況】

	全体		家具・じゅう器 家電・ 家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	
業況	-26	-14	-49	-18	-11	-13	-27	-27	
売上額	-13	-5	-16	-12	-13	-1	-25	-17	
収益	-29	-14	-26	-18	-23	-12	-43	-24	
販売価格	19	28	18	21	16	36	0	22	
仕入価格	33	42	39	39	28	48	29	40	
在庫	5	1	1	2	0	-1	-1	9	
資金繰り	-5	-11	1	-10	-12	-10	-12	-21	
雇用	残業時間	-3	-1	0	1	-7	0	0	-5
	人手	-14	-13	0	-13	-7	-14	0	-11
同期比	売上額	-16	3	-33	-7	-7	6	-20	-10
	収益	-38	-9	-50	-12	-27	-9	-40	-19
	販売価格	11	33	0	29	20	38	0	26
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	41	32	50	26	40	29	40	36
	② 仕入先からの値上げ要請	27	22	17	18	27	24	-	14
	③ 利幅の縮小	22	19	-	16	20	21	40	19
	④ 同業者間の競争の激化	16	18	17	18	27	17	-	14
	⑤ 大型店との競争の激化	14	16	-	27	20	17	-	19
重点経営施策	① 経費を節減する	41	46	33	42	40	46	40	33
	② 売れ筋商品を取り扱う	19	14	-	12	20	17	20	21
	③ 宣伝・広告を強化する	19	22	-	23	13	20	-	24
	④ 品揃えを改善する	16	25	-	22	13	26	40	35
	⑤ 商店街事業を活性化させる	11	12	-	12	7	14	20	12
借入の難易度	-9	-6	-40	-3	0	-6	0	-14	

【来期の景況見通し】

業況	31	-6	100	100	
売上額	27	3	63	63	
収益	9	-3	56	56	
販売価格	30	28	70	70	
仕入価格	47	40	74	74	
在庫	9	5	43	43	
資金繰り	15	-3	46	46	
雇用	残業時間	5	2	0	0
	人手	-19	-14	0	0

【来期の景況見通し】

業況	-17	-12	-26	-14	-6	-9	-26	-24	
売上額	1	-2	-6	-8	0	1	-23	-11	
収益	-11	-10	-10	-15	-10	-9	-41	-18	
販売価格	16	23	17	16	18	30	-1	17	
仕入価格	30	37	40	36	29	42	32	32	
在庫	2	0	1	2	3	-1	-1	8	
資金繰り	-2	-10	-2	-9	-9	-8	-9	-17	
雇用	残業時間	3	0	0	-1	0	0	0	-5
	人手	-14	-12	0	-13	-7	-13	0	-10

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 比較表

令和6年10月～12月期

サービス業

【今期の景況】

		全 体	
		江東区	全都
業 況		-16	-2
売上額		-12	5
収 益		-19	-3
料金価格		1	23
材料価格		30	40
資金繰り		-17	-8
雇 用	残業時間	3	1
	人 手	-6	-27
同 期 比	売上額	-6	14
	収 益	-6	2
経 営 上 の 問 題 点	① 材料価格の上昇	33	24
	② 売上の停滞・減少	33	26
	③ 同業者間の競争の激化	24	21
	④ 人件費の増加	9	26
	⑤ 利幅の縮小	6	15
重 点 経 営 施 策	① 経費を節減する	49	40
	② 販路を広げる	21	36
	③ 宣伝・広告を強化する	15	18
	④ 技術力を強化する	9	12
	⑤ 不動産の有効活用を図る	3	1
借入の難易度		-7	-4

【来期の景況見通し】

業 況		-17	-1
売上額		-18	5
収 益		-23	-3
料金価格		5	20
材料価格		25	36
資金繰り		-20	-7
雇 用	残業時間	0	2
	人 手	-6	-27

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。
 * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表 1

令和6年10月～12月期

製造業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		対前期比	7年1-3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業況	良い	7.1	7.9	8.3	11.1	9.5	10.2	8.6	9.6	11.8	10.7	7.6	10.0	11.5	7.8	9.7	7.8		10.0
	普通	57.2	64.0	63.3	58.3	60.0	68.5	59.0	63.5	60.7	59.2	65.7	66.0	62.5	67.7	66.0	70.6		69.0
	悪い	35.7	28.1	28.4	30.6	30.5	21.3	32.4	26.9	27.5	30.1	26.7	24.0	26.0	24.5	24.3	21.6		21.0
	D・I	-28.6	-20.2	-20.1	-19.5	-21.0	-11.1	-23.8	-17.3	-15.7	-19.4	-19.1	-14.0	-14.5	-16.7	-14.6	-13.8		-11.0
	修正値	-27.7	-20.8	-19.4	-20.5	-20.9	-11.7	-24.3	-15.7	-15.4	-19.2	-16.9	-14.8	-15.2	-16.0	-15.7	-12.6	-0.5	-11.7
	傾向値	-29.6		-27.9		-25.4		-23.7		-21.8		-20.0		-19.1		-17.1			
売上額	増加	8.9	7.8	11.9	9.8	12.4	10.1	15.1	13.3	11.8	11.3	9.5	8.9	8.7	11.4	8.7	8.7		7.8
	変らず	71.5	79.2	74.3	78.6	69.5	81.6	64.1	73.4	72.5	73.6	71.5	78.2	72.1	74.3	74.8	76.9		78.6
	減少	19.6	13.0	13.8	11.6	18.1	8.3	20.8	13.3	15.7	15.1	19.0	12.9	19.2	14.3	16.5	14.4		13.6
	D・I	-10.7	-5.2	-1.9	-1.8	-5.7	1.8	-5.7	0.0	-3.9	-3.8	-9.5	-4.0	-10.5	-2.9	-7.8	-5.7		-5.8
	修正値	-11.4	-7.7	-1.7	-5.1	-5.2	3.2	-7.5	0.7	-3.9	-4.7	-7.2	-5.6	-10.1	-1.3	-10.3	-5.8	-0.2	-6.8
	傾向値	-14.0		-11.0		-8.0		-6.4		-5.2		-5.3		-6.8		-7.7			
受注残	増加	6.3	5.2	7.3	6.3	7.6	4.6	10.4	7.6	11.8	8.5	11.4	7.9	8.7	8.6	8.7	7.7		6.8
	変らず	77.6	85.2	81.7	83.9	77.2	87.1	70.7	80.0	70.6	76.4	71.5	76.3	76.9	78.1	77.7	80.8		83.5
	減少	16.1	9.6	11.0	9.8	15.2	8.3	18.9	12.4	17.6	15.1	17.1	15.8	14.4	13.3	13.6	11.5		9.7
	D・I	-9.8	-4.4	-3.7	-3.5	-7.6	-3.7	-8.5	-4.8	-5.8	-6.6	-5.7	-7.9	-5.7	-4.7	-4.9	-3.8		-2.9
	修正値	-10.2	-6.5	-3.2	-6.4	-7.8	-1.3	-9.7	-4.1	-5.5	-7.1	-4.1	-9.1	-6.6	-3.0	-7.1	-4.6	-0.5	-4.6
	傾向値	-12.8		-9.6		-7.3		-7.1		-6.9		-6.7		-6.7		-6.0			
収益	増加	3.6	4.3	6.4	5.4	7.6	4.6	9.4	7.6	9.8	8.5	9.5	8.9	8.7	7.6	9.7	7.7		7.8
	変らず	78.4	83.5	80.8	81.2	77.2	84.4	69.8	78.1	79.4	79.2	75.3	80.2	75.9	79.1	77.7	76.9		74.7
	減少	18.0	12.2	12.8	13.4	15.2	11.0	20.8	14.3	10.8	12.3	15.2	10.9	15.4	13.3	12.6	15.4		17.5
	D・I	-14.4	-7.9	-6.4	-8.0	-7.6	-6.4	-11.4	-6.7	-1.0	-3.8	-5.7	-2.0	-6.7	-5.7	-2.9	-7.7		-9.7
	修正値	-15.2	-9.7	-6.0	-10.6	-6.0	-5.4	-12.5	-4.7	-2.9	-5.1	-4.5	-4.7	-6.3	-4.6	-5.4	-5.9	0.9	-10.9
	傾向値	-16.3		-14.0		-11.1		-9.8		-8.3		-6.5		-6.3		-5.1			
価格動向	販売価格	7.1	1.8	11.0	8.9	13.3	10.1	11.3	12.3	7.9	10.4	11.4	9.9	11.6	13.3	11.7	16.3		14.6
	修正値	5.7	1.0	10.0	6.3	11.1	9.8	10.5	10.6	7.5	10.2	10.4	8.1	9.0	12.5	10.5	13.8	1.5	14.0
	傾向値	-0.2		3.7		7.2		9.6		10.8		10.9		10.8		10.6			
	原材料価格	28.5	18.3	29.3	29.5	30.4	22.0	29.3	26.6	23.6	24.5	32.3	23.7	32.7	34.3	27.2	32.7		28.1
	修正値	26.5	17.8	27.5	27.2	26.1	21.9	28.9	23.6	22.4	24.9	29.7	21.4	28.5	32.4	27.2	29.0	-1.3	28.7
	傾向値	16.7		21.7		25.2		28.0		28.8		28.5		29.2		29.2			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	-3.6	-5.2	-4.6	-0.9	-4.7	-2.8	-3.8	-2.8	-0.9	0.0	-4.7	-1.0	-1.0	-2.9	-2.0	1.0		-3.0
	修正値	-4.1	-4.6	-4.2	-2.3	-4.7	-2.3	-3.2	-2.3	-1.3	0.7	-3.9	-2.0	-1.5	-2.3	-1.7	0.9	-0.2	-2.2
	資金繰り	-10.7	-6.1	-3.7	-8.0	-5.7	-3.6	-8.5	-4.9	-5.9	-6.6	-10.5	-3.9	-9.7	-6.7	-6.8	-4.8		-2.0
修正値	-10.7	-8.7	-4.7	-8.7	-6.5	-3.2	-8.4	-4.3	-5.0	-8.0	-9.6	-4.3	-10.4	-5.9	-7.5	-4.4	2.9	-3.9	
前年同期比	売上額	-2.7		4.6		4.8		8.5		1.0		-0.9		-2.8		-6.8			
	収益	-6.3		-2.7		-3.8		-8.5		1.9		-5.7		-5.8		-8.7			
雇用	残業時間	-1.8	-5.2	-0.9	-2.7	0.9	-3.7	-2.9	-1.9	-3.9	-3.8	-3.8	-4.9	-1.0	-3.8	1.0	-1.9		-2.9
	人手	-4.5	-1.7	-6.5	-2.8	-5.7	-6.5	-7.5	-4.8	-3.0	-6.7	-4.8	-2.9	-5.7	-4.9	-3.9	-4.8		-3.9
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	14.3	6.3	13.8	7.3	11.4	7.3	14.3	8.6	10.9	8.7	15.2	8.9	13.5	9.5	8.7	9.7		10.7
	借入しない/借入の予定なし(%)	85.7	93.7	86.2	92.7	88.6	92.7	85.7	91.4	89.1	91.3	84.8	91.1	86.5	90.5	91.3	90.3		89.3
	借入難易度	-4.0		0.0		-4.1		-7.2		-8.6		-11.0		-9.6		-7.3			
有効回答事業所数	112		109		105		107		103		105		104		103				

中小企業景況調査 転記表 2

令和6年10月～12月期

製造業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		対前期比	7年1-3月期
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-0.9	-2.6	-4.6	0.0	-2.9	-3.7	-5.7	-1.9	-5.9	-5.7	-2.9	-5.9	0.0	-1.9	-2.9	1.0			-0.9
	実施した・予定あり	10.7	9.6	10.2	10.9	9.5	9.5	9.4	8.7	7.8	10.4	9.6	9.8	8.7	9.6	8.7	7.8			9.8
	事業用土地・建物	41.7	18.2	36.4	16.7	40.0	40.0	40.0	44.4	25.0	27.3	30.0	30.0	22.2	20.0	22.2	37.5			30.0
	機械・設備の新・増設	16.7	36.4	18.2	33.3	20.0	20.0	30.0	22.2	25.0	36.4	20.0	40.0	33.3	20.0	44.4	25.0			40.0
	機械・設備の更改	66.7	54.5	81.8	75.0	60.0	90.0	70.0	77.8	75.0	72.7	60.0	70.0	55.6	80.0	44.4	62.5			50.0
	事務機器	41.7	9.1	9.1	16.7	20.0	10.0	10.0	11.1	25.0	9.1	10.0	10.0	11.1	10.0	11.1	12.5			10.0
	車両	25.0	18.2	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない・予定なし	89.3	90.4	89.8	89.1	90.5	90.5	90.6	91.3	92.2	89.6	90.4	90.2	91.3	90.4	91.3	92.2			90.2
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	32.1		29.4		32.4		31.8		33.0		31.4		28.8		29.1				
	人手不足	9.8		11.9		4.8		10.3		6.8		8.6		7.7		5.8				
	大手企業との競争の激化	4.5		3.7		3.8		5.6		4.9		5.7		5.8		4.9				
	同業者間の競争の激化	13.4		11.9		10.5		15.0		11.7		16.2		17.3		17.5				
	親企業による選別の強化	0.9		-		-		-		-		-		-		-				
	輸入製品との競争の激化	1.8		1.8		1.9		1.9		1.0		1.0		1.0		1.0				
	合理化の不足	1.8		0.9		1.0		0.9		3.9		2.9		2.9		3.9				
	利幅の縮小	9.8		6.4		8.6		6.5		5.8		10.5		9.6		9.7				
	原材料高	17.9		18.3		25.7		21.5		24.3		25.7		26.0		27.2				
	販売納入先からの値下げ要請	0.9		1.8		1.9		0.9		1.0		2.9		1.0		1.0				
	仕入先からの値上げ要請	11.6		13.8		10.5		10.3		10.7		8.6		7.7		5.8				
	人件費の増加	0.9		2.8		1.9		3.7		3.9		5.7		4.8		4.9				
	人件費以外の経費増加	1.8		1.8		1.9		1.9		1.9		1.9		1.9		1.0				
	工場・機械の狭小・老朽化	4.5		4.6		5.7		5.6		6.8		5.7		6.7		4.9				
	生産能力の不足	3.6		1.8		1.0		1.9		1.9		3.8		3.8		4.9				
	下請の確保難	-		-		-		0.9		1.0		1.9		1.0		1.0				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		1.9		1.0		1.9				
	天候の不順	-		-		1.0		-		-		-		-		-				
	地場産業の衰退	2.7		2.8		2.9		3.7		1.9		1.9		1.9		2.9				
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.9		0.9		1.0		0.9		1.0		-		-		1.0				
	為替レートの変動	0.9		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	2.7		-		2.9		-		1.0		1.9		1.9		1.0				
問題なし	34.8		38.5		37.1		35.5		33.0		25.7		27.9		27.2					
重点経営施策(%)	販路を広げる	39.3		35.8		39.0		41.1		40.8		40.0		38.5		42.7				
	経費を節減する	37.5		36.7		37.1		36.4		40.8		41.9		37.5		38.8				
	情報力を強化する	7.1		2.8		1.9		2.8		2.9		10.5		9.6		13.6				
	新製品・技術を開発する	2.7		2.8		3.8		2.8		1.0		1.0		2.9		1.9				
	不採算部門を整理・縮小する	7.1		3.7		2.9		4.7		3.9		5.7		3.8		3.9				
	提携先を見つける	3.6		2.8		1.9		0.9		1.9		1.9		1.9		1.9				
	機械化を推進する	4.5		4.6		3.8		5.6		4.9		2.9		3.8		1.9				
	人材を確保する	8.0		6.4		5.7		8.4		5.8		9.5		14.4		10.7				
	パート化を図る	0.9		1.8		1.9		1.9		1.9		1.9		1.0		1.0				
	教育訓練を強化する	1.8		0.9		1.0		0.9		1.0		-		-		-				
	労働条件を改善する	0.9		1.8		2.9		2.8		1.0		-		1.9		1.9				
	工場・機械を増設・移転する	0.9		2.8		1.9		2.8		2.9		4.8		2.9		3.9				
	不動産の有効活用を図る	0.9		-		1.0		0.9		-		1.0		1.0		-				
	その他	0.9		0.9		-		0.9		1.0		1.0		1.0		1.0				
特になし	39.3		43.1		44.8		40.2		40.8		33.3		32.7		28.2					
有効回答事業所数	112		109		105		107		103		105		104		103					

中小企業景況調査 転記表 1

令和6年10月～12月期

卸売業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	7年 1-3 月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業 況	良 い	25.0	17.4	21.7	20.8	17.4	18.2	21.7	13.0	25.0	30.4	20.8	25.0	25.0	20.8	23.8	43.5		42.9
	普 通	33.3	47.8	34.8	41.7	39.1	45.4	47.9	56.6	50.0	43.5	66.7	58.3	54.2	62.5	66.7	34.8		52.3
	悪 い	41.7	34.8	43.5	37.5	43.5	36.4	30.4	30.4	25.0	26.1	12.5	16.7	20.8	16.7	9.5	21.7		4.8
	D・I	-16.7	-17.4	-21.8	-16.7	-26.1	-18.2	-8.7	-17.4	0.0	4.3	8.3	8.3	4.2	4.1	14.3	21.8		38.1
	修正値	-20.1	-20.0	-18.5	-13.0	-19.9	-15.8	-13.3	-13.9	-6.6	-0.5	9.1	5.5	9.0	3.8	11.0	18.7	2.0	30.7
	傾向値	-19.0		-17.9		-19.9		-20.0		-16.2		-10.4		-2.8		3.8			
売 上 額	増 加	25.0	17.4	21.7	16.7	17.4	26.1	30.4	13.0	33.3	30.4	20.8	33.3	20.8	25.0	23.8	29.2		30.0
	変 ら ず	33.3	56.5	34.8	58.3	34.8	47.8	39.2	52.2	50.0	39.2	58.4	45.9	58.4	50.0	66.7	58.3		70.0
	減 少	41.7	26.1	43.5	25.0	47.8	26.1	30.4	34.8	16.7	30.4	20.8	20.8	20.8	25.0	9.5	12.5		-
	D・I	-16.7	-8.7	-21.8	-8.3	-30.4	0.0	0.0	-21.8	16.6	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	14.3	16.7		30.0
	修正値	-12.8	-9.4	-21.9	-3.8	-26.4	-4.3	-4.8	-16.9	12.5	1.7	0.8	11.2	5.9	-5.5	7.8	18.4	1.9	26.8
	傾向値	-13.5		-13.0		-16.7		-18.3		-13.1		-6.2		0.4		5.9			
収 益	増 加	20.8	13.0	13.0	12.5	13.0	17.4	26.1	13.0	25.0	30.4	20.8	25.0	12.5	25.0	14.3	25.0		15.0
	変 ら ず	29.2	60.9	34.8	50.0	43.5	43.5	43.5	52.2	50.0	43.5	54.2	45.8	66.7	54.2	85.7	62.5		85.0
	減 少	50.0	26.1	52.2	37.5	43.5	39.1	30.4	34.8	25.0	26.1	25.0	29.2	20.8	20.8	-	12.5		-
	D・I	-29.2	-13.1	-39.2	-25.0	-30.5	-21.7	-4.3	-21.8	0.0	4.3	-4.2	-4.2	-8.3	4.2	14.3	12.5		15.0
	修正値	-25.9	-13.5	-37.4	-17.9	-26.6	-22.5	-11.1	-21.6	-0.2	1.8	-1.1	0.5	-5.0	1.8	3.3	9.2	8.3	8.7
	傾向値	-18.4		-21.0		-26.4		-27.4		-22.2		-14.1		-7.0		-1.9			
価 格 動 向	販売価格	33.3	8.7	26.1	25.0	34.8	26.1	30.5	8.7	37.5	21.8	37.5	37.5	45.8	33.3	28.6	37.5		28.6
	修正値	30.0	9.8	20.9	20.9	31.0	21.5	29.6	10.2	33.8	21.2	32.2	30.3	39.7	26.0	31.2	37.5	-8.5	30.2
	傾向値	20.2		23.7		25.2		29.0		31.7		33.7		36.5		37.6			
	仕入価格	62.5	17.4	60.9	50.0	65.2	56.5	47.8	43.5	45.8	34.8	58.3	47.8	54.1	54.2	47.6	37.5		38.1
	修正値	60.1	22.3	51.5	44.9	57.3	48.1	50.2	37.3	44.8	42.2	48.8	43.5	46.3	44.1	53.1	32.2	6.8	46.9
	傾向値	38.1		45.2		51.0		56.9		57.0		54.6		52.9		51.5			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在庫数量	-4.1	-13.1	-13.1	-12.5	-4.4	-4.4	4.4	-8.7	-4.2	4.4	0.0	4.2	4.2	4.2	-4.7	8.3		14.3
	修正値	-3.3	-13.8	-13.4	-9.9	-6.0	-5.3	5.6	-9.2	-2.1	2.9	-1.3	7.2	1.9	2.5	-5.2	6.9	-7.1	9.2
	資金繰り	-16.7	-13.1	-26.1	-12.5	-13.0	-26.1	0.0	-17.4	0.0	0.0	16.6	0.0	4.2	16.6	9.5	8.4		23.8
修正値	-14.4	-17.4	-23.7	-12.0	-12.6	-20.5	-6.5	-16.2	0.9	-6.4	17.0	-2.2	4.9	20.3	3.2	8.0	-1.7	15.2	
前 年 同 期 比	売上額	-8.4		-8.7		-8.7		4.4		25.0		8.3		8.4		14.3			
	収 益	-25.0		-13.1		-26.1		-4.3		4.2		-4.1		-8.4		23.8			
	販売価格	41.7		43.5		26.1		39.2		33.3		37.5		45.8		33.4			
雇 用	残業時間	-12.5	-4.4	4.4	0.0	0.0	4.3	8.7	-4.3	4.2	0.0	8.3	4.2	4.1	0.0	9.5	0.0		4.7
	人手	-4.1	-4.4	-17.4	-4.1	-21.7	-17.4	-26.1	-21.7	-25.0	-21.7	-25.0	-25.0	-16.7	-20.8	-19.0	-17.4		-19.0
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	16.7	9.1	21.7	13.0	26.1	17.4	26.1	17.4	29.2	13.0	25.0	16.7	25.0	16.7	20.0	16.7		14.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	83.3	90.9	78.3	87.0	73.9	82.6	73.9	82.6	70.8	87.0	75.0	83.3	75.0	83.3	80.0	83.3		85.7
	借入難易度	-8.7		-18.2		-13.1		-9.1		0.0		4.3		14.3		0.0			
有効回答事業所数	24		23		23		23		24		24		24		21				

中小企業景況調査 転記表 2

令和6年10月～12月期

卸売業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	7年 1-3 月期	
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	4.4	4.3	-4.1	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.1	0.0	-8.7	-4.1	0.0	-8.7		0.0
	実施した・予定あり	20.8	17.4	19.0	20.8	27.3	14.3	18.2	22.7	17.4	18.2	17.4	25.0	14.3	18.2	15.0	33.3		25.0
	事業用土地・建物	20.0	25.0	25.0	40.0	16.7	33.3	25.0	20.0	25.0	25.0	50.0	33.3	66.7	25.0	33.3	28.6		-
	事務機器	60.0	25.0	25.0	40.0	16.7	33.3	25.0	20.0	25.0	25.0	50.0	16.7	33.3	50.0	33.3	14.3		20.0
	車両	60.0	25.0	75.0	60.0	66.7	66.7	75.0	60.0	50.0	75.0	75.0	33.3	33.3	25.0	33.3	28.6		40.0
		20.0	50.0	75.0	40.0	50.0	100.0	75.0	80.0	75.0	75.0	25.0	33.3	33.3	50.0	66.7	28.6		40.0
		20.0	-	50.0	40.0	16.7	33.3	25.0	20.0	50.0	25.0	-	50.0	33.3	25.0	33.3	42.9		60.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
実施しない・予定なし	79.2	82.6	81.0	79.2	72.7	85.7	81.8	77.3	82.6	81.8	82.6	75.0	85.7	81.8	85.0	66.7		75.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	12.5		26.1		21.7		17.4		25.0		25.0		29.2		19.0			
	人手不足	4.2		8.7		8.7		13.0		12.5		8.3		16.7		14.3			
	同業者間の競争の激化	12.5		13.0		17.4		13.0		8.3		8.3		8.3		19.0			
	輸入品との競争の激化	4.2		4.3		4.3		4.3		-		8.3		8.3		4.8			
	流通経路の変化による競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	4.2		-		4.3		-		-		8.3		8.3		9.5			
	小口注文・多頻度配送の増加	4.2		4.3		-		4.3		-		4.2		4.2		-			
	利幅の縮小	12.5		21.7		21.7		26.1		20.8		29.2		29.2		23.8			
	取扱商品の陳腐化	4.2		-		-		4.3		4.2		4.2		4.2		4.8			
	販売商品の不足	12.5		8.7		8.7		13.0		16.7		8.3		8.3		14.3			
	販売納入先からの値下げ要請	4.2		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	33.3		34.8		30.4		26.1		29.2		25.0		25.0		19.0			
	人件費の増加	20.8		8.7		4.3		-		4.2		8.3		8.3		9.5			
	人件費以外の経費の増加	4.2		4.3		4.3		-		-		4.2		-		-			
	取引先の減少	12.5		17.4		13.0		4.3		8.3		8.3		8.3		4.8			
	店舗の狭小・老朽化	4.2		8.7		4.3		-		-		4.2		-		-			
	代金回収の悪化	4.2		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		8.7		8.7		8.7		8.3		4.2		4.2		-			
	駐車場の確保難	-		4.3		4.3		4.3		4.2		-		4.2		4.8			
	天候の不順	4.2		-		4.3		-		-		-		-		-			
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
為替レートの変動	-		8.7		17.4		13.0		12.5		4.2		12.5		9.5				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
問題なし	25.0		17.4		21.7		30.4		29.2		16.7		16.7		28.6				
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		47.8		47.8		39.1		41.7		33.3		37.5		33.3			
	経費を節減する	20.8		30.4		30.4		21.7		12.5		20.8		25.0		19.0			
	品揃えを充実する	4.2		26.1		13.0		17.4		12.5		16.7		12.5		9.5			
	情報力を強化する	8.3		13.0		21.7		17.4		16.7		20.8		25.0		23.8			
	新しい事業を始める	4.2		8.7		8.7		-		4.2		-		-		-			
	提携先を見つける	-		-		-		-		-		-		-		-			
	機械化を推進する	8.3		-		-		-		4.2		-		-		4.8			
	人材を確保する	16.7		8.7		21.7		17.4		20.8		20.8		20.8		9.5			
	パート化を図る	8.3		4.3		4.3		4.3		4.2		-		-		4.8			
	教育訓練を強化する	-		-		-		4.3		4.2		12.5		8.3		-			
	流通経路の見直しをする	-		-		-		4.3		8.3		4.2		4.2		9.5			
	取引先を支援する	4.2		4.3		4.3		4.3		4.2		4.2		8.3		4.8			
	輸入品の取扱いを増やす	4.2		4.3		4.3		4.3		-		-		-		-			
	労働条件を改善する	4.2		4.3		4.3		-		-		4.2		4.2		-			
	不動産の有効活用を図る	4.2		4.3		4.3		-		-		-		-		-			
その他	-		4.3		-		-		-		-		-		-				
特になし	33.3		21.7		26.1		34.8		33.3		25.0		20.8		33.3				
有効回答事業所数	24		23		23		23		24		24		24		21				

中小企業景況調査 転記表 1

令和6年10月～12月期

小売業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和5年 1月～3月期		令和5年 4月～6月期		令和5年 7月～9月期		令和5年 10月～12月期		令和6年 1月～3月期		令和6年 4月～6月期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		対 前期比	7年 1-3 月期	
業 況	良 い	-	-	4.7	-	4.9	-	-	5.0	-	-	-	2.6	2.7	-	-	-	-	-	
	普 通	72.3	78.3	67.4	74.5	70.7	76.7	76.7	75.0	79.5	78.6	69.4	76.3	70.3	67.6	73.0	79.4	-	82.9	
	悪 い	27.7	21.7	27.9	25.5	24.4	23.3	23.3	20.0	20.5	21.4	30.6	21.1	27.0	32.4	27.0	20.6	-	17.1	
	D・I	-27.7	-21.7	-23.2	-25.5	-19.5	-23.3	-23.3	-15.0	-20.5	-21.4	-30.6	-18.5	-24.3	-32.4	-27.0	-20.6	-	-17.1	
	修正値	-26.4	-20.9	-23.3	-25.1	-18.9	-24.1	-23.2	-12.5	-20.6	-21.2	-28.8	-20.0	-23.9	-30.8	-26.0	-18.8	-2.1	-17.3	
	傾向値	-24.4	-	-24.2	-	-24.1	-	-23.5	-	-22.5	-	-22.6	-	-24.1	-	-25.1	-	-	-	-
売 上 額	増 加	-	-	2.3	2.1	2.4	4.7	4.7	2.4	5.1	4.7	2.8	5.1	2.7	2.8	5.4	-	-	8.1	
	変 ら ず	83.0	87.0	74.4	85.1	78.1	76.7	76.7	80.5	82.1	79.0	72.2	84.6	83.8	77.8	75.7	91.7	-	86.5	
	減 少	17.0	13.0	23.3	12.8	19.5	18.6	18.6	17.1	12.8	16.3	25.0	10.3	13.5	19.4	18.9	8.3	-	5.4	
	D・I	-17.0	-13.0	-21.0	-10.7	-17.1	-13.9	-13.9	-14.7	-7.7	-11.6	-22.2	-5.2	-10.8	-16.6	-13.5	-8.3	-	2.7	
	修正値	-17.7	-12.7	-20.7	-12.5	-14.8	-13.0	-13.3	-10.8	-10.1	-11.3	-20.3	-9.5	-9.5	-15.6	-13.3	-3.7	-3.8	1.1	
	傾向値	-19.0	-	-18.5	-	-18.7	-	-17.7	-	-16.1	-	-15.1	-	-14.4	-	-13.6	-	-	-	-
収 益	増 加	-	-	2.3	2.1	2.4	2.3	2.3	-	2.6	2.3	5.6	2.6	5.4	5.6	-	2.8	-	2.7	
	変 ら ず	83.0	82.6	76.8	80.9	73.2	76.8	76.8	80.5	79.5	79.1	66.6	84.6	75.7	72.2	67.6	83.3	-	81.1	
	減 少	17.0	17.4	20.9	17.0	24.4	20.9	20.9	19.5	17.9	18.6	27.8	12.8	18.9	22.2	32.4	13.9	-	16.2	
	D・I	-17.0	-17.4	-18.6	-14.9	-22.0	-18.6	-18.6	-19.5	-15.3	-16.3	-22.2	-10.2	-13.5	-16.6	-32.4	-11.1	-	-13.5	
	修正値	-16.8	-16.3	-18.0	-15.6	-20.2	-17.0	-17.7	-16.6	-15.9	-15.6	-21.7	-13.6	-12.3	-16.1	-28.5	-7.6	-16.2	-11.3	
	傾向値	-16.6	-	-16.6	-	-18.2	-	-18.9	-	-18.8	-	-19.1	-	-18.5	-	-19.1	-	-	-	-
価 格 動 向	販 売 価 格	8.5	2.2	13.9	10.6	19.5	9.3	11.6	7.3	15.4	7.0	22.2	10.3	21.6	19.4	16.2	16.7	-	13.5	
	〃 修正値	5.3	2.0	13.1	6.4	19.1	11.0	12.6	9.0	11.9	7.4	20.2	5.6	20.0	18.2	18.7	17.8	-1.3	15.5	
	〃 傾向値	3.0	-	5.2	-	8.6	-	11.9	-	14.2	-	16.1	-	17.4	-	18.3	-	-	-	-
	仕 入 価 格	23.4	21.8	27.9	21.3	24.4	20.9	25.5	12.2	33.4	18.6	36.1	20.5	43.2	33.3	32.4	38.9	-	29.7	
	〃 修正値	19.2	19.3	26.9	17.5	25.4	23.1	23.9	13.7	27.8	16.5	34.2	16.1	41.1	31.8	33.3	37.4	-7.8	29.6	
	〃 傾向値	13.5	-	18.6	-	22.4	-	24.6	-	26.6	-	28.8	-	32.2	-	35.4	-	-	-	-
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	0.0	-4.3	0.0	0.0	-7.3	0.0	-7.0	-7.3	-5.1	-7.0	-5.6	-7.7	0.0	-5.6	5.4	-2.8	-	0.0	
	〃 修正値	-0.6	-3.3	0.3	-1.3	-4.7	1.1	-6.4	-5.5	-5.9	-5.2	-5.9	-8.7	1.2	-6.1	5.2	-1.8	4.0	1.6	
	資 金 繰 り	-8.5	-10.9	-4.7	-8.5	-9.8	-4.7	-7.1	-9.8	-5.1	-7.1	-11.1	-7.7	-8.1	-11.1	-5.4	-8.3	-	-2.7	
〃 修正値	-10.8	-10.7	-4.0	-11.9	-5.5	-3.3	-7.1	-6.0	-8.0	-6.0	-10.2	-11.3	-4.1	-10.6	-5.3	-4.0	-1.2	-1.7		
前 年 同 期 比	売 上 額	-12.7	-	-13.9	-	-14.6	-	-4.6	-	-5.2	-	-13.9	-	-16.2	-	-16.2	-	-	-	
	収 益	-17.0	-	-16.2	-	-12.2	-	-11.6	-	-5.2	-	-19.4	-	-24.3	-	-37.8	-	-	-	
	販 売 価 格	2.1	-	18.6	-	21.9	-	16.6	-	17.9	-	25.0	-	21.6	-	10.8	-	-	-	
雇 用	残 業 時 間	-2.1	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3	-2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	2.7	0.0	-2.7	-2.8	-	2.7	
	人 手	-4.3	-4.3	-7.0	-4.3	-4.9	-7.0	-7.0	-4.9	-10.3	-7.0	-8.3	-7.7	-10.8	-5.6	-13.5	-8.3	-	-13.5	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	2.2	4.3	7.0	0.0	4.9	2.3	7.0	2.4	10.3	2.3	8.3	5.1	10.8	2.8	8.1	5.6	-	5.4	
	借入しない/借入の予定なし(%)	97.8	95.7	93.0	100.0	95.1	97.7	93.0	97.6	89.7	97.7	91.7	94.9	89.2	97.2	91.9	94.4	-	94.6	
	借 入 難 易 度	-19.0	-	-10.2	-	-8.3	-	-7.7	-	-5.9	-	-9.4	-	-8.8	-	-8.8	-	-	-	-
有効回答事業所数		47		43		41		43		39		36		38		37				

中小企業景況調査 転記表 2

令和6年10月～12月期

小売業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対前期比	7年1-3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.2	-4.3	-2.3	-2.2	-4.9	-2.3	-4.7	-2.4	-5.1	-2.3	-2.8	-5.1	-5.4	-2.8	-2.7	-2.8		-2.7
	実施した・予定あり	6.5	6.7	2.4	4.3	2.5	2.4	2.3	2.5	5.1	2.3	5.7	2.6	5.4	5.9	5.4	5.6		2.7
	事業用土地・建物	33.3	33.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0		100.0
	事務機器	66.7	33.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	66.7	33.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	その他	33.3	33.3	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0		-
	実施しない・予定なし	93.5	93.3	97.6	95.7	97.5	97.6	97.7	97.5	94.9	97.7	94.3	97.4	94.6	94.1	94.6	94.4		97.3
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	36.2		37.2		31.7		32.6		25.6		36.1		34.2		40.5			
	人手不足	2.1		2.3		7.3		7.0		5.1		2.8		7.9		8.1			
	同業者間の競争の激化	21.3		18.6		22.0		18.6		20.5		16.7		15.8		16.2			
	大型店との競争の激化	8.5		4.7		7.3		11.6		12.8		13.9		10.5		13.5			
	輸入製品との競争の激化	2.1		-		-		2.3		-		-		2.6		2.7			
	利幅の縮小	8.5		14.0		12.2		16.3		10.3		16.7		13.2		21.6			
	取扱商品の陳腐化	2.1		-		-		-		-		-		-		-			
	販売商品の不足	4.3		7.0		2.4		2.3		2.6		2.8		5.3		5.4			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		2.8		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	27.7		27.9		29.3		27.9		25.6		33.3		26.3		27.0			
	人件費の増加	4.3		2.3		2.4		2.3		5.1		11.1		10.5		8.1			
	人件費以外の経費の増加	2.1		2.3		2.4		2.3		2.6		2.8		2.6		2.7			
	取引先の減少	4.3		2.3		2.4		2.3		-		-		-		-			
	商圏人口の減少	4.3		2.3		-		-		-		-		-		-			
	商店街の集客力の低下	6.4		2.3		4.9		4.7		7.7		5.6		10.5		8.1			
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		2.3		-		-		-		-		-		-				
問題なし	34.0		37.2		41.5		39.5		38.5		30.6		34.2		24.3				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	23.4		23.3		19.5		20.9		20.5		22.2		13.2		16.2			
	経費を節減する	29.8		30.2		31.7		34.9		35.9		27.8		39.5		40.5			
	宣伝・広報を強化する	14.9		11.6		7.3		7.0		10.3		16.7		7.9		18.9			
	新しい事業を始める	2.1		2.3		2.4		2.3		2.6		-		-		-			
	店舗・設備を改装する	6.4		2.3		2.4		2.3		-		2.8		2.6		2.7			
	仕入先を開拓・選別する	4.3		2.3		4.9		4.7		7.7		5.6		10.5		10.8			
	営業時間を延長する	4.3		2.3		2.4		2.3		-		2.8		-		2.7			
	売れ筋商品を取り扱う	12.8		20.9		19.5		18.6		12.8		19.4		15.8		18.9			
	商店街事業を活性化させる	14.9		11.6		7.3		9.3		10.3		11.1		13.2		10.8			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		2.8		2.6		2.7			
	人材を確保する	2.1		4.7		7.3		7.0		2.6		5.6		5.3		8.1			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	2.1		2.3		2.4		-		-		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	2.1		2.3		-		-		-		-		2.6		2.7			
	不動産の有効活用を図る	2.1		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	34.0		39.5		46.3		46.5		46.2		44.4		42.1		35.1			
有効回答事業所数	47		43		41		43		39		36		38		37				

中小企業景況調査 転記表 1

令和6年10月～12月期

サービス業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和5年 1月～3月期		令和5年 4月～6月期		令和5年 7月～9月期		令和5年 10月～12月期		令和6年 1月～3月期		令和6年 4月～6月期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		対 前期比	7年 1-3 月期
業 況	良 い	-	-	2.9	-	3.0	5.9	8.8	3.0	3.0	5.9	9.4	3.0	-	6.3	3.0	-	-	-
	普 通	69.7	72.7	73.6	66.7	72.8	70.6	70.6	72.8	75.8	73.5	68.7	75.8	75.0	71.8	78.8	75.0	-	81.2
	悪 い	30.3	27.3	23.5	33.3	24.2	23.5	20.6	24.2	21.2	20.6	21.9	21.2	25.0	21.9	18.2	25.0	-	18.8
	D・I	-30.3	-27.3	-20.6	-33.3	-21.2	-17.6	-11.8	-21.2	-18.2	-14.7	-12.5	-18.2	-25.0	-15.6	-15.2	-25.0	-	-18.8
	修正値	-28.7	-25.1	-19.6	-31.6	-23.1	-20.7	-12.0	-20.9	-16.3	-13.0	-10.9	-16.3	-24.4	-17.9	-15.5	-21.9	8.9	-16.8
	傾向値	-24.1	-	-24.2	-	-24.6	-	-22.9	-	-19.5	-	-16.9	-	-16.4	-	-17.3	-	-	-
売 上 額	増 加	9.1	3.0	8.8	6.1	6.1	5.9	8.8	3.0	6.1	5.9	12.5	6.1	3.1	6.3	6.1	3.1	-	3.0
	変 ら ず	66.7	78.8	70.6	72.7	69.7	73.5	64.7	78.8	69.7	70.6	68.7	66.6	78.1	71.8	75.7	75.0	-	78.8
	減 少	24.2	18.2	20.6	21.2	24.2	20.6	26.5	18.2	24.2	23.5	18.8	27.3	18.8	21.9	18.2	21.9	-	18.2
	D・I	-15.1	-15.2	-11.8	-15.1	-18.1	-14.7	-17.7	-15.2	-18.1	-17.6	-6.3	-21.2	-15.7	-15.6	-12.1	-18.8	-	-15.2
	修正値	-17.4	-19.0	-6.8	-16.1	-17.7	-13.0	-16.7	-9.1	-18.3	-20.5	-3.3	-20.5	-14.7	-13.3	-12.1	-13.2	2.6	-18.2
	傾向値	-17.5	-	-14.9	-	-14.9	-	-15.4	-	-16.1	-	-15.7	-	-14.8	-	-13.8	-	-	-
収 益	増 加	3.0	6.1	5.9	3.0	3.0	2.9	8.8	-	3.0	8.8	6.3	3.0	-	6.3	3.0	-	-	-
	変 ら ず	75.8	78.7	73.5	78.8	66.7	76.5	58.8	78.8	72.8	64.7	71.8	69.7	78.1	68.7	78.8	75.0	-	81.8
	減 少	21.2	15.2	20.6	18.2	30.3	20.6	32.4	21.2	24.2	26.5	21.9	27.3	21.9	25.0	18.2	25.0	-	18.2
	D・I	-18.2	-9.1	-14.7	-15.2	-27.3	-17.7	-23.6	-21.2	-21.2	-17.7	-15.6	-24.3	-21.9	-18.7	-15.2	-25.0	-	-18.2
	修正値	-21.6	-13.8	-8.6	-17.2	-23.2	-14.4	-25.0	-14.0	-22.7	-21.6	-11.1	-24.4	-16.9	-15.7	-18.5	-17.4	-1.6	-23.0
	傾向値	-18.2	-	-16.3	-	-17.1	-	-19.5	-	-21.3	-	-21.8	-	-21.3	-	-19.5	-	-	-
価 格 動 向	料 金 価 格	12.2	3.0	5.9	12.2	3.1	8.9	14.7	12.1	0.0	14.7	6.3	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	-	6.0
	〃 修正値	7.5	1.9	8.1	8.9	3.8	8.8	13.6	12.7	-3.0	13.1	8.7	1.1	5.1	1.9	0.5	2.0	-4.6	4.6
	〃 傾向値	0.9	-	4.1	-	5.3	-	7.1	-	7.5	-	6.0	-	6.0	-	4.2	-	-	-
	材 料 価 格	27.2	21.2	32.3	27.2	30.3	35.3	38.3	30.3	21.2	29.5	37.5	21.2	34.4	28.2	33.4	34.4	-	27.3
	〃 修正値	22.3	18.6	31.1	21.5	31.0	33.4	34.4	31.7	19.5	27.6	36.3	18.0	34.5	26.6	29.6	34.8	-4.9	25.3
〃 傾向値	18.6	-	23.0	-	26.0	-	29.5	-	31.3	-	31.2	-	32.3	-	32.2	-	-	-	-
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-6.1	-6.1	-11.8	-9.1	-12.1	-14.7	-8.8	-9.1	-9.1	-5.9	-15.6	-9.1	-12.5	-15.6	-15.2	-18.8	-	-15.2
	〃 修正値	-9.4	-9.3	-7.0	-10.0	-10.9	-11.1	-11.5	-7.7	-12.5	-10.6	-10.2	-10.8	-10.3	-11.0	-17.4	-15.7	-7.1	-19.8
前 年 同 期 比	売 上 額	-6.1	-	-11.7	-	-18.1	-	-8.8	-	-18.2	-	-9.3	-	-9.3	-	-6.1	-	-	-
	収 益	-18.2	-	-20.6	-	-27.3	-	-20.6	-	-24.2	-	-15.6	-	-18.8	-	-6.1	-	-	-
雇 用	残 業 時 間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.1	-2.9	0.0	-6.1	0.0	0.0	3.0	0.0	-	0.0
	人 手	-6.1	-6.1	-11.8	-3.1	-9.1	-8.8	-2.9	-3.0	-3.0	-2.9	-3.1	-3.0	-3.1	-3.1	-6.1	-3.1	-	-6.1
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	0.0	0.0	2.9	0.0	6.1	2.9	2.9	6.1	6.1	5.9	9.4	9.1	6.3	6.3	3.0	6.3	-	6.1
	借入しない/借入の予定なし(%)	100.0	100.0	97.1	100.0	93.9	97.1	97.1	93.9	93.9	94.1	90.6	90.9	93.7	93.7	97.0	93.7	-	93.9
	借入難易度	6.7	-	10.0	-	7.4	-	6.7	-	10.7	-	0.0	-	-10.7	-	-6.9	-	-	-
有効回答事業所数		33		34		33		34		33		32		32		33			

中小企業景況調査 転記表 2

令和6年10月～12月期

サービス業

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	7年 1-3 月期	
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実施した・予定あり	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	12.1	2.9	6.3	6.1	6.3	6.3	9.1	6.3			6.1	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	100.0	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	33.3	50.0	-	-	-	
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	100.0	50.0	100.0	50.0	66.7	50.0	-	-	50.0	
	事務機器	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	車両	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	97.0	100.0	100.0	100.0	100.0	94.1	94.1	100.0	87.9	97.1	93.7	93.9	93.7	93.7	90.9	93.7			93.9	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	27.3	17.6	21.2	29.4	24.2	31.3	31.3	33.3											
人手不足		9.1	11.8	6.1	8.8	3.0	9.4	3.1	3.0												
同業者間の競争の激化		24.2	32.4	27.3	26.5	24.2	28.1	31.3	24.2												
大企業との競争の激化		6.1	5.9	9.1	8.8	9.1	6.3	6.3	6.1												
合理化の不足		-	2.9	-	-	-	3.1	3.1	-												
利幅の縮小		3.0	5.9	9.1	2.9	3.0	9.4	9.4	6.1												
取扱事務の陳腐化		-	-	-	2.9	3.0	3.1	-	-												
材料価格の上昇		24.2	23.5	21.2	23.5	24.2	34.4	37.5	33.3												
料金の値下げ要請		-	-	-	-	-	-	-	-												
人件費の増加		3.0	2.9	6.1	2.9	6.1	3.1	3.1	9.1												
人件費以外の経費の増加		3.0	5.9	6.1	2.9	3.0	3.1	3.1	3.0												
技術力の不足		-	-	-	-	-	3.1	-	-												
取引先の減少		6.1	8.8	3.0	2.9	-	-	-	-												
商圏人口の減少		3.0	-	-	-	3.0	3.1	3.1	3.0												
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-												
駐車場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-												
店舗・設備の狭小・老朽化		-	-	-	-	-	3.0	-	-												
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-												
天候の不順		-	-	-	-	-	-	-	-												
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-												
大手企業・工場の縮小・撤退		-	-	-	2.9	-	-	-	-												
その他		-	-	3.0	-	-	-	-	-												
問題なし	42.4	35.3	36.4	38.2	42.4	25.0	31.3	39.4													
重点経営施策(%)	販路を広げる	27.3	26.5	27.3	26.5	21.2	25.0	21.9	21.2												
	経費を削減する	33.3	35.3	36.4	35.3	33.3	46.9	46.9	48.5												
	宣伝・広告を強化する	9.1	8.8	9.1	8.8	12.1	18.8	18.8	15.2												
	新しい事業を始める	-	-	3.0	-	-	3.1	3.1	3.0												
	店舗・設備を改装する	-	-	3.0	2.9	3.0	3.1	3.1	3.0												
	提携先を見つける	-	-	-	-	3.0	3.1	-	-												
	技術力を強化する	6.1	5.9	9.1	5.9	3.0	9.4	15.6	9.1												
	機械化を推進する	3.0	2.9	-	-	-	-	-	-												
	人材を確保する	3.0	5.9	3.0	2.9	3.0	-	-	3.0												
	パート化を図る	-	2.9	3.0	2.9	-	-	-	-												
	教育訓練を強化する	-	-	-	-	-	-	-	-												
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-												
	不動産の有効活用を図る	3.0	2.9	3.0	5.9	3.0	3.1	3.1	3.0												
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-												
特になし	42.4	41.2	39.4	41.2	48.5	31.3	34.4	39.4													
有効回答事業所数	33	34	33	34	33	32	32	33													

江東区 中小企業の景況

(令和6年度第3四半期 江東区中小企業景況調査報告書)
令和6年10月～12月期

- 【発行】江東区地域振興部経済課
〒135-8383 東京都江東区東陽 4-11-28
TEL：03（3647）2332 ダイヤルイン
- 【分析】株式会社 サーベイリサーチセンター
〒116-8581 東京都荒川区西日暮里 2-40-10
TEL：03（3802）6711（代表）
- 【調査】一般社団法人 東京都信用金庫協会
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-8-1

